

日興AMオフショア・ファンズ ダブルライン・トータル・リターン・ファンド

米ドル（毎月）クラス／米ドル（年2回）クラス／円（毎月）クラス／円（年2回）クラス
ケイマン諸島籍 オープン・エンド契約型 公募外国投資信託

運用報告書（全体版）

作成対象期間：第4期（2020年3月1日～2021年2月28日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。
さて、日興AMオフショア・ファンズ ダブルライン・トータル・リターン・ファンド(以下「ファンド」といいます。)は、このたび、第4期の決算を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

管理会社

日興AMグローバル・ケイマン・リミテッド

代行協会員

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社

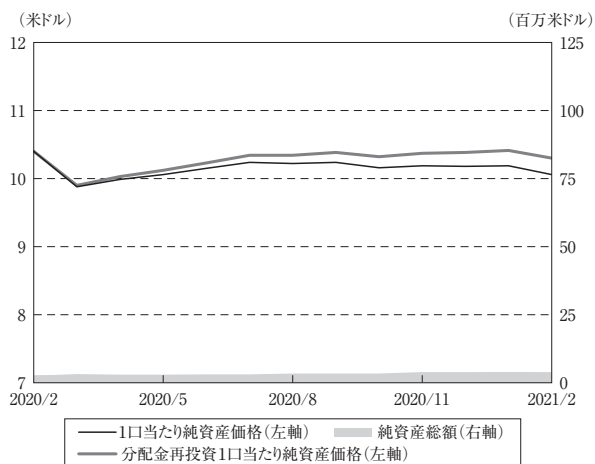
ファンドの仕組みは次のとおりです。

ファンド形態	ケイマン諸島籍 オープン・エンド契約型 公募外国投資信託
信託期間	日興AMオブショア・ファンズのマスター信託証書の締結日（2012年10月15日）から150年間
運用方針	ファンドの投資目的は、配当収益および値上がり益により中長期のトータル・リターンを実現することです。
主要投資対象	米国のモーゲージ担保証券（MBS）など
ファンドの運用方法	ファンドはその純資産の50%超を住宅モーゲージ担保証券および商業モーゲージ担保証券、または米国国債に投資し、投資時点でムーディーズからA a 3以上、S & PからA A -以上もしくはその他米国証券取引委員会公認の全国的に認知された統計格付機関から同等の格付が付与された政府機関証券および非政府機関証券、または投資顧問会社もしくはその委託会社が同等の信用度を有すると判断する無格付証券ならびに米国国債等に積極的に配分します。
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ●空売りの結果、ファンドを代理して空売りされたすべての証券の総額が、かかる空売りの直後にファンドの資産の評価額を超える場合に、証券の空売りを行いません。 ●借入の結果、ファンドを代理して行われた借入の残高の総額が、かかる借入の直後にファンドの純資産の評価額の10%を超える場合に、原則として当該借入を行いません。 ●投資会社ではない単一の法人の株式に関して、株式の取得の結果、管理会社および／またはその受任者が運用するすべてのミューチュアル・ファンドが保有する当該法人の議決権付株式総数が、当該法人の議決権付発行済株式総数の50%を超えることになる場合に、当該株式を取得しません。 ●証券取引所に上場されていない、または現金化が容易ではない投資対象の取得に関して、投資対象の取得の結果、ファンドが保有するかかるすべての投資対象の総額が、当該取得の直後に直近の入手可能な純資産価額の15%を超える場合に、原則としてかかる投資対象を取得しません。 ●投資対象の取得または追加取得の結果として、ファンドの資産総額の50%超が金融商品取引法（昭和23年法律第25号、その後の改正を含みます。）の第2条第1項に定義される「有価証券」の定義に該当しない資産から構成される結果となる場合、かかる投資対象の取得または追加取得を行いません。 ●受益者の権利を害する取引またはファンドの資産の適正な運用に反する取引（管理会社および／もしくはその受任者または第三者（受益者を除きます。）の利益を図るための取引を含みますが、これらに限定されません。）を行いません。 ●自己取引を行いません。 ●単一の発行体のデリバティブ商品から生じる未実現利益の10%超を有することはありません。疑義を避けるために付言すると、本制限は、満期日が取引日から120日未満に設定されている為替リスクのヘッジのための通貨フォワードには適用されません。 ●投資顧問会社またはその関係会社により設立された投資信託の受益権への投資を行いません。 ●ポートフォリオにおける単一の発行体の最大比率はファンドの純資産価額の10%を超えません。 ●ファンドは転換社債に投資しません。
分配方針	<ul style="list-style-type: none"> ●米ドル（毎月）クラスおよび円（毎月）クラス： 原則として毎月15日（当該日が営業日でない場合には、翌営業日）に、分配を行います。 ●米ドル（年2回）クラスおよび円（年2回）クラス： 原則として毎年3月および9月の15日（当該日が営業日でない場合には、翌営業日）に、分配を行います。 ●分配は、各クラスの分配日の前営業日に宣言されます*。 ●分配金は、関連する各クラスの分配日（同日を含みます。なお、同日は分配落ち日に当たります。）から5営業日後に海外で支払われます。 <p>*当該日が営業日でない場合には、かかる分配は、前営業日に宣言されるものとします。</p>

I. 当期の運用経過および今後の運用方針

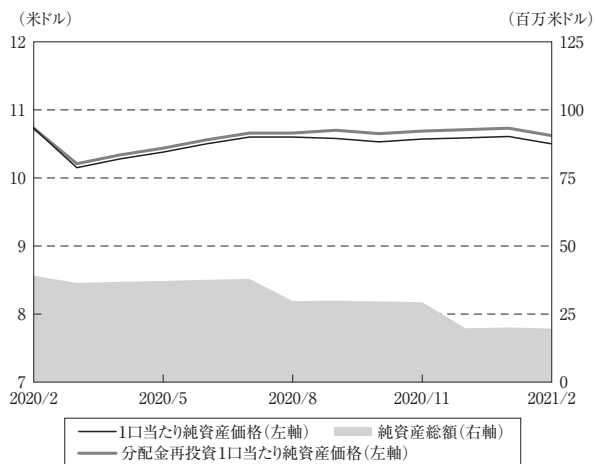
■ 1口当たり純資産価格等の推移について

米ドル（毎月）クラス



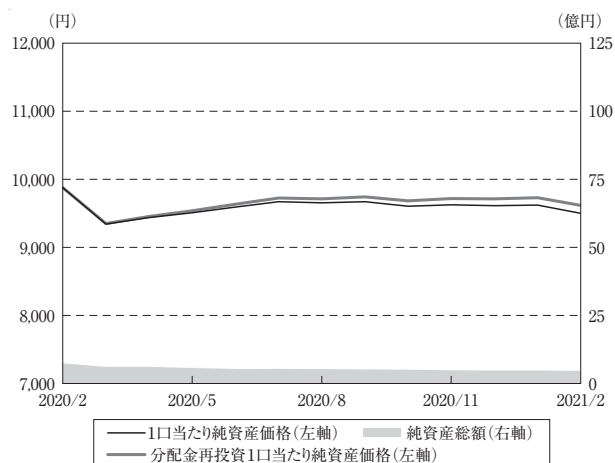
第3期末の1口当たり純資産価格	10.40米ドル
第4期末の1口当たり純資産価格	10.06米ドル (分配金額:0.24米ドル)
騰落率	-0.91%

米ドル（年2回）クラス



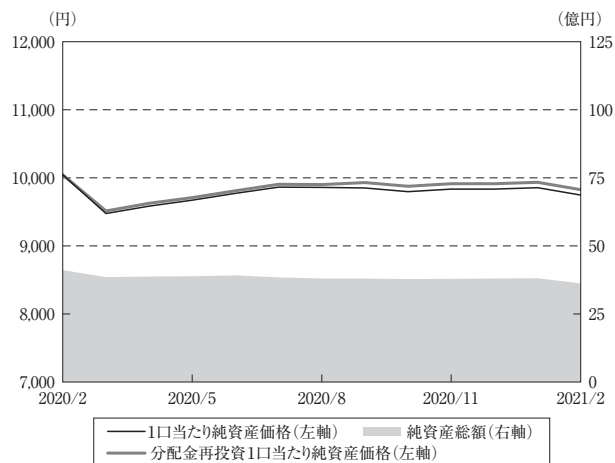
第3期末の1口当たり純資産価格	10.73米ドル
第4期末の1口当たり純資産価格	10.50米ドル (分配金額:0.12米ドル)
騰落率	-1.00%

円（毎月）クラス



第3期末の1口当たり純資産価格	9,878円
第4期末の1口当たり純資産価格	9,499円 (分配金額:120円)
騰落率	-2.63%

円（年2回）クラス



第3期末の1口当たり純資産価格	10,045円
第4期末の1口当たり純資産価格	9,746円 (分配金額:80円)
騰落率	-2.19%

- (注1) 騰落率は、税引前の分配金を分配時に再投資したものとみなして計算しています。
 (注2) 1口当たり分配金額は、税引前の分配金額を記載しています。以下同じです。
 (注3) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したとみなして算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
 (注4) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、第3期末の1口当たり純資産価格を起点として計算しています。
 (注5) ファンドの購入価額により課税条件は異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
 (注6) ファンドにベンチマークは設定されていません。

○ 1口当たり純資産価格の主な変動要因

(値上がり要因)

- ・ 期前半の金利低下により、政府系住宅ローン担保証券（RMBS）等の価格が上昇したこと。
- ・ 大規模な量的緩和策や財政刺激策を背景に、非政府系RMBS等の証券化商品の価格が全般的に回復したこと。

(値下がり要因)

- ・ 新型コロナウイルスの感染拡大により、期初に信用スプレッドが大幅に拡大したこと。
- ・ 期後半の金利上昇により、政府系RMBS等の価格が下落したこと。

■分配金について

当期(2020年3月1日～2021年2月28日)の1口当たり分配金(税引前)はそれぞれ下表のとおりです。なお、下表の「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」は、当該分配落ち日における1口当たり分配金額と比較する目的で、便宜上算出しているものです。

米ドル(毎月)クラス

(金額:米ドル)

分配落ち日	1口当たり純資産価格	1口当たり分配金額 (対1口当たり純資産価格比率 ^(注1))	分配金を含む 1口当たり純資産価格の変動額 ^(注2)
2020/3/16	10.26	0.02 (0.19%)	0.03
2020/4/15	9.89	0.02 (0.20%)	-0.35
2020/5/15	10.03	0.02 (0.20%)	0.16
2020/6/15	10.11	0.02 (0.20%)	0.10
2020/7/15	10.16	0.02 (0.20%)	0.07
2020/8/17	10.17	0.02 (0.20%)	0.03
2020/9/15	10.23	0.02 (0.20%)	0.08
2020/10/15	10.19	0.02 (0.20%)	-0.02
2020/11/16	10.16	0.02 (0.20%)	-0.01
2020/12/15	10.17	0.02 (0.20%)	0.03
2021/1/15	10.17	0.02 (0.20%)	0.02
2021/2/16	10.12	0.02 (0.20%)	-0.03

(注1) 「対1口当たり純資産価格比率」とは、以下の計算式により算出される値であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

対1口当たり純資産価格比率(%) = $100 \times a / b$

a = 当該分配落ち日における1口当たり分配金額

b = 当該分配落ち日における1口当たり純資産価格 + 当該分配落ち日における1口当たり分配金額
以下同じです。

(注2) 「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」とは、以下の計算式により算出されます。

分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額 = $b - c$

b = 当該分配落ち日における1口当たり純資産価格 + 当該分配落ち日における1口当たり分配金額

c = 当該分配落ち日の直前の分配落ち日における1口当たり純資産価格
以下同じです。

(注3) 2020年3月16日の直前の分配落ち日(2020年2月18日)における1口当たり純資産価格は、10.25米ドルでした。

米ドル(年2回)クラス

(金額:米ドル)

分配落ち日	1口当たり純資産価格	1口当たり分配金額 (対1口当たり純資産価格比率 ^(注1))	分配金を含む 1口当たり純資産価格の変動額 ^(注2)
2020/3/16	10.54	0.06 (0.57%)	0.23
2020/9/15	10.57	0.06 (0.56%)	0.09

(注) 2020年3月16日の直前の分配落ち日(2019年9月17日)における1口当たり純資産価格は、10.37米ドルでした。

円（毎月）クラス

（金額：円）

分配落ち日	1口当たり純資産価格	1口当たり分配金額 (対1口当たり純資産価格比率 ^(注1))	分配金を含む 1口当たり純資産価格の変動額 ^(注2)
2020/3/16	9,740	10 (0.10%)	2
2020/4/15	9,354	10 (0.11%)	-376
2020/5/15	9,477	10 (0.11%)	133
2020/6/15	9,557	10 (0.10%)	90
2020/7/15	9,608	10 (0.10%)	61
2020/8/17	9,616	10 (0.10%)	18
2020/9/15	9,668	10 (0.10%)	62
2020/10/15	9,637	10 (0.10%)	-21
2020/11/16	9,601	10 (0.10%)	-26
2020/12/15	9,614	10 (0.10%)	23
2021/1/15	9,606	10 (0.10%)	2
2021/2/16	9,565	10 (0.10%)	-31

（注）2020年3月16日の直前の分配落ち日（2020年2月18日）における1口当たり純資産価格は、9,748円でした。

円（年2回）クラス

（金額：円）

分配落ち日	1口当たり純資産価格	1口当たり分配金額 (対1口当たり純資産価格比率 ^(注1))	分配金を含む 1口当たり純資産価格の変動額 ^(注2)
2020/3/16	9,877	40 (0.40%)	89
2020/9/15	9,845	40 (0.40%)	8

（注）2020年3月16日の直前の分配落ち日（2019年9月17日）における1口当たり純資産価格は、9,828円でした。

■投資環境およびポートフォリオについて

○投資環境

当期間の株式および債券市場は、金融危機後の最も不安定な時期となりました。新型コロナウイルスのパンデミックによる経済活動の急激な落ち込みを受けて、米連邦準備制度理事会(FRB)は政策金利を150bp(1bp=0.01%)引き下げ、コマーシャル・ペーパーから政府系モーゲージ担保証券(MBS)、社債等の購入を行う大規模な量的緩和策を発表しました。2020年3月下旬の米国議会では、米国史上最大の景気刺激策(CARES法)を可決しました。CARES法は総額2兆ドル、米国GDPの約10%を占める規模となりました。

2020年4-6月期の米国の実質GDPは前年同四半期比-9.0%となり、第2次世界大戦後の最大の経済縮小を記録しました。しかし、新型コロナウイルスによる社会的制限の環境下において、企業は直ちにオンラインでの対応を行い、徐々に事業を運営することに成功しました。米国議会による追加的な財政政策や、新型コロナウイルスのワクチン接種に関する継続的な進展と相まって、マークイット米製造業PMIは活動拡大の領域に改善されました。

米国の大統領選挙の結果、政治情勢が不安定になったにもかかわらず、金融市場は景気回復の先行きに焦点が集まりました。社債や証券化商品は、新型コロナウイルスのワクチン接種の進展に伴い、正常化への回帰がさらに進むと市場参加者が予想したことから、持ち直しました。米国債利回りは、新型コロナウイルスのワクチン接種の取り組みが進展し、財政刺激策が実施されるにつれて、インフレ率の上昇と経済成長が加速する見通しが高まったことから、上昇しました。

○ポートフォリオ

ファンドのパフォーマンス(米ドル建、報酬控除前、配当控除前)はプラスとなりました。運用者がベンチマークとするBloomberg US Aggregate Bond Indexとの比較ではマイナスとなりました。ファンドの信用エクスポージャーは証券化商品のみですが、当期間はインデックスの社債セクターのパフォーマンスが良好であったため、インデックス対比ではマイナスとなりました。

当期間において、パフォーマンスが最も良好であったセクターは、ローン担保証券(CLO)でした。ポートフォリオでは大幅な下落を回避したAAA格とAA-格を主に保有していました。市場回復時には、AA-格の魅力的な投資機会がありました。米国債利回りが上昇し始めるにつれて、変動金利のCLOの相対的な魅力度は上昇しました。

資産担保証券(ABS)は、航空機の稼働率が回復したことによる航空機債務の証券化商品の反発を受け、好調なリターンを達成しました。事業の証券化(WBS)は、需要の回復が急速に進んだことから恩恵を受けました。商業用不動産モーゲージ証券(CMBS)は、新型コロナウイルスによる社会的制限の影響を受けて、マイナスのリターンとなりました。同セクターは、延滞率が低下したことや小売業やホスピタリティ業界が回復したことから、回復傾向となっています。

非政府系RMBSは、2020年3月の急激な価格下落から反発した後、力強いリターンを記録しました。同セクターは、堅調な住宅市場を背景に当初の延滞率が予想を下回ったことから上昇しました。政府系RMBSのポジションは、デュレーション・コントロールの手段としても利用します。同セクターは、当初、安全資産への需要から恩恵を受けましたが、2021年1月以降の米国債利回りの上昇により、価格は下落しました。

■投資の対象とする有価証券の銘柄

当期末現在における有価証券の銘柄については、後記「Ⅲ. ファンドの財務書類」の「投資有価証券明細表」をご参照ください。

■今後の運用方針（2021年2月末時点）

ポートフォリオでは、ベンチマークよりも短いデュレーションを維持する方針です。政府系RMBSと米国債を50%程度保有し、ポートフォリオ全体で高い格付けを維持しています。非政府系RMBSやCMBS等の証券化商品でクレジットリスクを取る一方で、社債に関しては非保有とする方針です。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

■費用の明細

項目	年率 / 金額	項目の概要
管理会社報酬	0.03%	運用財産の管理および運用などの対価
投資顧問報酬	4億米ドル以下の純資産価額に対する年率0.25%および4億米ドル超の純資産価額に対する年率0.22%	運用およびそれらに付随する投資顧問業務などの対価
副投資顧問報酬	4億米ドル以下の純資産価額に対する年率0.40%および4億米ドル超の純資産価額に対する年率0.35%	運用およびそれらに付随する副投資顧問業務などの対価
副管理事務代行報酬／ 名義書換事務代行報酬	0.05～0.07% (ただし、年間最低報酬60,000米ドル)	受益証券の純資産価額の算出業務などの対価
代行協会員報酬	0.02%	目論見書や運用報告書等の販売会社への送付、受益証券1口当たり純資産価格の公表業務等の対価
販売報酬	0.60%	運用報告書等各種書類の送付、販売会社における受益者の取引口座内でのファンドの管理および事務手続、購入後の情報提供等の業務の対価
受託・管理事務代行報酬	0.015% (ただし、年間最低報酬15,000米ドル)	ファンドの受託業務、運営業務などの対価
その他の手数料等	0.22%	取引手数料、目論見書の作成・印刷費用、弁護士費用、監査費用、税金、ファンドの設立費用等

(注1) 各報酬(その他の手数料等を除く。)については、目論見書に定められている料率または金額を記しています。

(注2) 保管会社および副管理事務代行会社は、運用財産の保管業務などの対価として通常の保管報酬および取引手数料を受領する権利も有します。

(注3) 「その他の手数料等」については、運用状況等により変動するものや実費となる費用が含まれています。便宜上、当期のその他の手数料等の金額をファンドの当期末の純資産総額で除して100を乗じた比率で表示していますが、実際の比率とは異なります。

Ⅱ. 運用実績

1. 純資産の推移

米ドル（毎月）クラス受益証券

	純資産総額		1口当たり純資産価格	
	(米ドル)	(円)	(米ドル)	(円)
第1会計年度末 (2018年2月28日)	8,686,382.00	960,540,122	9.87	1,091
第2会計年度末 (2019年2月28日)	2,762,565.00	305,484,438	9.87	1,091
第3会計年度末 (2020年2月29日)	2,527,093.00	279,445,944	10.40	1,150
第4会計年度末 (2021年2月28日)	3,912,075.00	432,597,254	10.06	1,112
2020年3月末日	3,236,672.07	357,911,198	9.88	1,093
4月末日	3,007,779.79	332,600,289	9.99	1,105
5月末日	3,030,805.25	335,146,445	10.06	1,112
6月末日	3,059,513.17	338,320,966	10.15	1,122
7月末日	3,086,464.02	341,301,191	10.24	1,132
8月末日	3,379,063.00	373,656,787	10.22	1,130
9月末日	3,385,718.76	374,392,780	10.24	1,132
10月末日	3,362,726.61	371,850,309	10.16	1,123
11月末日	3,958,864.83	437,771,273	10.19	1,127
12月末日	3,957,143.92	437,580,975	10.18	1,126
2021年1月末日	3,961,086.30	438,016,923	10.19	1,127
2月末日	3,912,075.00	432,597,254	10.06	1,112

(注)米ドルの円貨換算は、2021年6月30日現在の株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売相場の仲値(1米ドル=110.58円)によります。以下、米ドルの金額表示は別途明記されない限りすべてこれによります。

米ドル（年2回）クラス受益証券

	純資産総額		1口当たり純資産価格	
	(米ドル)	(円)	(米ドル)	(円)
第1会計年度末 (2018年2月28日)	30,965,492.00	3,424,164,105	9.93	1,098
第2会計年度末 (2019年2月28日)	23,351,368.00	2,582,194,273	10.05	1,111
第3会計年度末 (2020年2月29日)	39,075,715.00	4,320,992,565	10.73	1,187
第4会計年度末 (2021年2月28日)	19,700,876.00	2,178,522,868	10.50	1,161
2020年3月末日	36,424,750.97	4,027,848,962	10.15	1,122
4月末日	36,838,623.74	4,073,615,013	10.28	1,137
5月末日	37,181,860.00	4,111,570,079	10.38	1,148
6月末日	37,628,113.30	4,160,916,769	10.50	1,161
7月末日	37,855,241.06	4,186,032,556	10.60	1,172
8月末日	29,760,658.00	3,290,933,562	10.60	1,172
9月末日	29,919,115.42	3,308,455,783	10.58	1,170
10月末日	29,635,568.24	3,277,101,136	10.53	1,164
11月末日	29,402,785.78	3,251,360,052	10.57	1,169
12月末日	19,723,702.07	2,181,046,975	10.59	1,171
2021年1月末日	20,094,955.81	2,222,100,213	10.61	1,173
2月末日	19,700,876.00	2,178,522,868	10.50	1,161

円（毎月）クラス受益証券

	純資産総額	1口当たり純資産価格
	(円)	(円)
第1会計年度末 (2018年2月28日)	1,319,826,597	9,747
第2会計年度末 (2019年2月28日)	938,086,516	9,560
第3会計年度末 (2020年2月29日)	740,002,439	9,878
第4会計年度末 (2021年2月28日)	468,996,501	9,499
2020年3月末日	609,196,019	9,341
4月末日	611,803,010	9,436
5月末日	573,360,901	9,507
6月末日	529,333,967	9,593
7月末日	533,768,433	9,673
8月末日	529,850,136	9,654
9月末日	512,678,071	9,671
10月末日	509,091,234	9,603
11月末日	481,770,585	9,627
12月末日	474,544,408	9,613
2021年1月末日	474,905,791	9,620
2月末日	468,996,501	9,499

円（年2回）クラス受益証券

	純資産総額	1口当たり純資産価格
	(円)	(円)
第1会計年度末 (2018年2月28日)	4,649,612,061	9,785
第2会計年度末 (2019年2月28日)	4,111,604,311	9,658
第3会計年度末 (2020年2月29日)	4,110,797,927	10,045
第4会計年度末 (2021年2月28日)	3,626,665,845	9,746
2020年3月末日	3,850,730,629	9,474
4月末日	3,877,090,163	9,585
5月末日	3,883,437,240	9,670
6月末日	3,919,254,020	9,771
7月末日	3,846,678,881	9,865
8月末日	3,801,069,440	9,860
9月末日	3,797,973,008	9,851
10月末日	3,776,517,707	9,795
11月末日	3,790,080,264	9,833
12月末日	3,806,061,357	9,833
2021年1月末日	3,814,576,866	9,855
2月末日	3,626,665,845	9,746

2. 分配の推移

(1口当たり、税引前)

	米ドル (毎月) クラス受益証券		米ドル (年2回) クラス受益証券	
	(米ドル)	(円)	(米ドル)	(円)
第1会計年度	0.12	13	0.06	7
第2会計年度	0.24	27	0.12	13
第3会計年度	0.24	27	0.12	13
第4会計年度	0.24	27	0.12	13

(1口当たり、税引前)

	円 (毎月) クラス受益証券		円 (年2回) クラス受益証券	
	(円)		(円)	
第1会計年度	60		40	
第2会計年度	120		80	
第3会計年度	120		80	
第4会計年度	120		80	

Ⅲ. ファンドの財務書類

独立監査人の報告書

ダブルライン・トータル・リターン・ファンドの受託会社であるファーストカリビアン・インターナショナル・バンク・アンド・トラスト・カンパニー（ケイマン）リミテッド御中

我々は、ダブルライン・トータル・リターン・ファンド（以下「ファンド」という。）の2021年2月28日時点の資産負債計算書（投資有価証券明細表を含む。）ならびに同日に終了した年度の関連する運用計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書および財務ハイライトで構成される、添付の財務書類について監査を行った。これらの財務書類および財務ハイライトは、以下合わせて「財務書類」という。

財務書類に関する経営陣の責任

経営陣は、米国で一般に公正妥当と認められた会計原則に準拠して、財務書類の作成および公正な表示に関して責任を負い、これには欺罔または過失の如何にかかわらず、重大な虚偽記載がない財務書類の作成および公正な表示に関する内部統制の計画、実施および維持が含まれる。

監査人の責任

我々の責任は、我々の監査に基づいて当財務書類に対して意見を表明することである。我々は、米国で一般に公正妥当と認められた監査基準に準拠して監査を実施した。これらの基準は、財務書類に重大な虚偽記載がないことの合理的な確信を得られるように我々が監査を計画し実施することを要求している。

監査には、財務書類中の金額および開示事項について監査証拠を入手するための手続きを実施することが含まれる。選択された手続きは、欺罔もしくは過失の如何にかかわらず、財務書類の重大な虚偽記載のリスク評価を含む、我々の判断に依っている。それらのリスク評価を行う際に、ファンドの内部統制の有効性に関する意見表明の目的ではなく、現状に相応しい監査手続きを計画するために、ファンドの財務書類の作成および公正な表示に関する内部統制を我々は検討する。したがって、我々は内部統制の有効性に関して意見を表明するものではない。監査にはまた、全体的な財務書類の表示の評価と同様に、採用された会計方針の妥当性および経営陣によって行われた重要な会計上の見積りの合理性を評価することも含まれる。我々は、我々が入手した監査証拠が我々の監査意見に関する基礎を提供するに充分かつ適切であると確信する。

意見

我々の意見では、上述の財務書類は、米国で一般に公正妥当と認められた会計原則に従って、ダブルライン・トータル・リターン・ファンドの2021年2月28日現在の財務状態、ならびに同日に終了した年度の運用実績、純資産の変動、キャッシュ・フローおよび財務ハイライトについてすべての重要な点を公正に表示しているものと認める。

プライスウォーターハウスクーパース

2021年7月6日



Report of Independent Auditors

To FirstCaribbean International Bank and Trust Company (Cayman) Limited solely in its capacity as the Trustee of DoubleLine Total Return Fund

We have audited the accompanying financial statements of DoubleLine Total Return Fund (the "Fund"), which comprise the statement of assets and liabilities, including the portfolio of investments, as of February 28, 2021, and the related statements of operations, of changes in net assets, and of cash flows and the financial highlights for the year then ended. These financial statements and financial highlights are hereafter collectively referred to as "financial statements".

Management's Responsibility for the Financial Statements

Management is responsible for the preparation and fair presentation of the financial statements in accordance with accounting principles generally accepted in the United States of America; this includes the design, implementation, and maintenance of internal control relevant to the preparation and fair presentation of financial statements that are free from material misstatement, whether due to fraud or error.

Auditors' Responsibility

Our responsibility is to express an opinion on the financial statements based on our audit. We conducted our audit in accordance with auditing standards generally accepted in the United States of America. Those standards require that we plan and perform the audit to obtain reasonable assurance about whether the financial statements are free from material misstatement.

An audit involves performing procedures to obtain audit evidence about the amounts and disclosures in the financial statements. The procedures selected depend on our judgment, including the assessment of the risks of material misstatement of the financial statements, whether due to fraud or error. In making those risk assessments, we consider internal control relevant to the Fund's preparation and fair presentation of the financial statements in order to design audit procedures that are appropriate in the circumstances, but not for the purpose of expressing an opinion on the effectiveness of the Fund's internal control. Accordingly, we express no such opinion. An audit also includes evaluating the appropriateness of accounting policies used and the reasonableness of significant accounting estimates made by management, as well as evaluating the overall presentation of the financial statements. We believe that the audit evidence we have obtained is sufficient and appropriate to provide a basis for our audit opinion.

Opinion

In our opinion, the financial statements referred to above present fairly, in all material respects, the financial position of DoubleLine Total Return Fund as of February 28, 2021, and the results of its operations, changes in its net assets, and its cash flows and the financial highlights for the year then ended, in accordance with accounting principles generally accepted in the United States of America.

A handwritten signature in cursive script, appearing to read "PricewaterhouseCoopers", is written over a faint, larger version of the same signature.

July 6, 2021

PricewaterhouseCoopers, 18 Forum Lane, Camana Bay, P.O. Box 258, Grand Cayman, KY1- 1104, Cayman Islands
T: +1 (345) 949 7000, F: +1 (345) 949 7352, www.pwc.com/ky

ダブルライン・トータル・リターン・ファンド

資産負債計算書

2021年2月28日現在

(別途明記されない限り、米ドルで表示)

	(米ドル)	(千円)
資産：		
投資有価証券一時価（取得価格 63,548,669米ドル）	62,718,701	6,935,434
現金	146,393	16,188
投資対象の売却による未収金	1,111,068	122,862
受益証券申込手取金	1,297	143
未収利息	171,193	18,931
為替先渡し契約に係る未実現評価益	16,066	1,777
資産合計	<u>64,164,718</u>	<u>7,095,335</u>
負債：		
買戻済受益証券に係る未払金	1,509,286	166,897
投資対象の購入に係る未払金	7,844	867
未払販売会社報酬	62,423	6,903
未払管理報酬	33,573	3,713
未払専門家報酬	25,038	2,769
未払保管会社報酬および副管理事務代行会社報酬	14,954	1,654
未払受託会社報酬	9,533	1,054
未払名義書換事務代行報酬	7,788	861
未払登録費用	2,998	332
未払代行協会員報酬	2,094	232
為替先渡し契約に係る未実現評価損	398,565	44,073
その他の費用	35,186	3,891
負債合計	<u>2,109,282</u>	<u>233,244</u>
受益者に帰属する純資産	<u>62,055,436</u>	<u>6,862,090</u>
純資産内訳：		
払込済資本	60,395,415	6,678,525
分配可能な利益合計	<u>1,660,021</u>	<u>183,565</u>
受益者に帰属する純資産	<u>62,055,436</u>	<u>6,862,090</u>
受益証券1口当たり純資産価格		
(円（毎月）クラス 468,996,501円 ÷ 発行済受益証券 49,371口)	<u>9,499円</u>	
(円（年2回）クラス 3,626,665,845円 ÷ 発行済受益証券 372,105口)	<u>9,746円</u>	
(米ドル（毎月）クラス 3,912,075米ドル ÷ 発行済受益証券 388,954口)	<u>10.06米ドル</u>	<u>1,112円</u>
(米ドル（年2回）クラス 19,700,876米ドル ÷ 発行済受益証券 1,876,149口)	<u>10.50米ドル</u>	<u>1,161円</u>

添付の注記は、当財務書類の一部である。

(※) 円貨換算は、1米ドル=110.58円による。

ダブルライン・トータル・リターン・ファンド
運用計算書
2021年2月28日に終了した年度
(米ドルで表示)

	(米ドル)	(千円)
投資収益：		
利息	2,941,253	325,244
投資収益合計	2,941,253	325,244
費用：		
管理報酬	512,749	56,700
販売会社報酬	452,426	50,029
保管会社報酬および副管理事務代行会社報酬	70,481	7,794
専門家報酬	55,782	6,168
名義書換事務代行報酬	24,105	2,666
代行協会員報酬	15,081	1,668
受託会社報酬	15,002	1,659
登録費用	2,813	311
その他の費用	78,820	8,716
費用合計	1,227,259	135,710
純投資収益	1,713,994	189,533
実現および未実現利益／（損失）：		
実現利益／（損失）		
投資有価証券	(99,040)	(10,952)
外国為替取引および為替先渡し契約	1,499,035	165,763
実現純利益	1,399,995	154,811
未実現評価益／（評価損）の変動		
投資有価証券	(2,483,808)	(274,659)
外国為替取引および為替先渡し契約	(1,389,467)	(153,647)
未実現評価損の純変動	(3,873,275)	(428,307)
実現および未実現純損失	(2,473,280)	(273,495)
運用による純資産の純減少	(759,286)	(83,962)

添付の注記は、当財務書類の一部である。

(※) 円貨換算は、1米ドル=110.58円による。

ダブルライン・トータル・リターン・ファンド
純資産変動計算書
2021年2月28日に終了した年度
(米ドルで表示)

	(米ドル)	(千円)
下記による純資産の増加 (減少) :		
運用 :		
純投資収益	1,713,994	189,533
実現純利益	1,399,995	154,811
未実現評価損の純変動	(3,873,275)	(428,307)
運用による純資産の純減少	(759,286)	(83,962)
受益者への分配 :		
円 (毎月) クラス	(63,238)	(6,993)
円 (年2回) クラス	(300,078)	(33,183)
米ドル (毎月) クラス	(78,475)	(8,678)
米ドル (年2回) クラス	(383,669)	(42,426)
分配金合計	(825,460)	(91,279)
資本取引 :		
発行済受益証券		
円 (毎月) クラス (1,111口)	96,248	10,643
円 (年2回) クラス (2,108口)	199,282	22,037
米ドル (毎月) クラス (211,506口)	2,135,376	236,130
米ドル (年2回) クラス (292,891口)	3,093,559	342,086
買戻済受益証券		
円 (毎月) クラス (26,655口)	(2,396,869)	(265,046)
円 (年2回) クラス (39,246口)	(3,615,856)	(399,841)
米ドル (毎月) クラス (65,521口)	(648,486)	(71,710)
米ドル (年2回) クラス (2,059,636口)	(21,796,912)	(2,410,303)
資本取引による純資産の純減少	(22,933,658)	(2,536,004)
純資産の減少額合計	(24,518,404)	(2,711,245)
純資産 :		
期首現在	86,573,840	9,573,335
期末現在	62,055,436	6,862,090

添付の注記は、当財務書類の一部である。

(※) 円貨換算は、1米ドル=110.58円による。

ダブルライン・トータル・リターン・ファンド
 キャッシュ・フロー計算書
 2021年2月28日に終了した年度
 (米ドルで表示)

	(米ドル)	(千円)
運用活動によるキャッシュ・フロー：		
運用による純資産の純減少	(759, 286)	(83, 962)
運用による純資産の純増加額を運用活動による現金支出（純額）へ調整するための修正：		
投資対象の購入	(32, 516, 566)	(3, 595, 682)
投資対象の売却および満期による手取金	50, 812, 410	5, 618, 836
企業借入債務および短期投資に係る打歩および割引の償却および（増価）（純額）	(94, 758)	(10, 478)
投資有価証券に係る実現損失	99, 040	10, 952
投資対象に係る未実現評価損の変動	2, 483, 808	274, 659
為替先渡し契約に係る未実現評価損の変動	1, 389, 410	153, 641
運用に関連する資産および負債の変動：		
未収利息の減少	43, 604	4, 822
未払保管会社報酬および副管理事務代行会社報酬の減少	(32, 576)	(3, 602)
未払専門家報酬の減少	(295)	(33)
未払受託会社報酬の増加	5, 686	629
未払登録費用の増加	2, 534	280
未払管理報酬の減少	(12, 022)	(1, 329)
未払販売会社報酬の減少	(19, 107)	(2, 113)
未払代行協会員報酬の減少	(676)	(75)
未払名義書換事務代行報酬の増加	7, 347	812
その他の未払費用の増加	8, 791	972
運用活動による現金支出（純額）	21, 417, 344	2, 368, 330
財務活動によるキャッシュ・フロー：		
受益証券の発行による手取金	5, 525, 048	610, 960
受益証券の買戻しに係る支払金	(27, 075, 792)	(2, 994, 041)
受益者に支払われた分配金	(825, 460)	(91, 279)
財務活動による現金収入（純額）	(22, 376, 204)	(2, 474, 361)
現金および外貨の純減少	(958, 860)	(106, 031)
期首現在現金および外貨	1, 105, 253	122, 219
期末現在現金および外貨	146, 393	16, 188

添付の注記は、当財務書類の一部である。

(※) 円貨換算は、1米ドル=110.58円による。

ダブルライン・トータル・リターン・ファンド
財務ハイライト

2021年2月28日に終了した年度
受益証券1口当たりのデータおよび割合（要約）
（別途明記されない限り、米ドルで表示）

	円 (毎月) クラス 2021年 2月28日 に終了した 年度 (円)	円 (年2回) クラス 2021年 2月28日 に終了した 年度 (円)	米ドル (毎月) クラス 2021年2月28日 に終了した年度 (米ドル)	米ドル (年2回) クラス 2021年2月28日 に終了した年度 (円)	米ドル (年2回) クラス 2021年2月28日 に終了した年度 (米ドル)	米ドル (年2回) クラス 2021年2月28日 に終了した年度 (円)
純資産価格－期首現在	9,878	10,045	10.40	1,150	10.73	1,187
純投資収益 ⁽¹⁾	177	224	0.25	28	0.24	27
実現および未実現純損失 運用による純資産の純減少	(436)	(443)	(0.35)	(39)	(0.35)	(39)
分配金	(120)	(80)	(0.24)	(27)	(0.12)	(13)
純資産価格－期末現在	9,499	9,746	10.06	1,112	10.50	1,161
トータル・リターン	(2.63)%	(2.19)%	(0.95)%		(1.03)%	
割合／補足的情報：						
純資産－期末現在	468,997 千円	3,626,666 千円	3,912 千米ドル	432,589 千円	19,701 千米ドル	2,178,537 千円
平均純資産に対する費用の割合	2.06%	1.64%	1.58%		1.55%	
平均純資産に対する純投資収益の 割合	1.86%	2.30%	2.43%		2.30%	

(1) 年度中の平均発行済受益証券口数を利用して計算された。

添付の注記は、当財務書類の一部である。

(※) 円貨換算は、1米ドル=110.58円による。

ダブルライン・トータル・リターン・ファンド
投資有価証券明細表
2021年2月28日現在
(米ドルで表示)

通貨	元本金額	銘柄	純資産に 占める 割合(%)	公正価値
		債券 (101.1%)		
		米国 (101.1%)		
		資産担保証券 (62.5%)		
米ドル	706,995	Alternative Loan Trust 2005-4 Class 1A2 5.50% due 04/25/35	1.0	606,718
米ドル	630,472	Alternative Loan Trust 2007-0A8 Class 1A1 0.30% due 06/25/47 ⁽¹⁾	0.9	550,221
米ドル	111,000	Atrium Hotel Portfolio Trust 2017-ATRM Class E 3.16% due 12/15/36 ^{(1), (2)}	0.1	89,003
米ドル	100,000	Bancorp Commercial Mortgage 2019-CRE6 Trust Class D 2.41% due 09/15/36 ^{(1), (2)}	0.2	99,015
米ドル	959,940	BANK 2017-BNK4 Class XA 1.40% due 05/15/50 ⁽³⁾	0.1	58,775
米ドル	1,439,239	BANK 2017-BNK6 Class XA 0.82% due 07/15/60 ⁽³⁾	0.1	55,600
米ドル	1,860,131	BANK 2018-BNK10 Class XA 0.73% due 02/15/61 ⁽³⁾	0.1	79,081
米ドル	82,000	Bank 2019-BNK19 Class AS 3.45% due 08/15/61	0.1	89,730
米ドル	8,000	BANK 2020-BNK25 Class AS 2.84% due 01/15/63	0.0	8,425
米ドル	100,000	BBCMS 2018-TALL Mortgage Trust Class F 3.35% due 03/15/37 ^{(1), (2)}	0.1	89,438
米ドル	316,166	Bear Stearns ARM Trust 2007-1 Class 2A1 2.80% due 02/25/47 ⁽³⁾	0.5	311,722
米ドル	183,120	Bear Stearns Asset Backed Securities I Trust 2007-HE6 Class 1A1 1.37% due 08/25/37 ⁽¹⁾	0.3	183,993
米ドル	999,140	Benchmark 2020-B19 Mortgage Trust Class XA 1.78% due 09/15/53 ⁽³⁾	0.2	113,354
米ドル	2,538,560	Benchmark 2020-IG3 Mortgage Trust Class XA 0.73% due 09/15/48 ^{(2), (3)}	0.2	97,796
米ドル	42,911	BX Trust 2017-SLCT Class D 2.16% due 07/15/34 ^{(1), (2)}	0.1	42,884
米ドル	104,550	BX Trust 2017-SLCT Class E 3.26% due 07/15/34 ^{(1), (2)}	0.2	104,665
米ドル	135,000	BX Trust 2019-OC11 Class E 3.94% due 12/09/41 ^{(2), (3)}	0.2	133,923
米ドル	5,138,000	BX Trust 2019-OC11 Class XB 0.18% due 12/09/41 ^{(2), (3)}	0.1	90,764
米ドル	595,952	Carrington Mortgage Loan Trust Series 2006- NC4 Class A3 0.28% due 10/25/36 ⁽¹⁾	0.9	575,389

通貨	元本金額	銘柄	純資産に 占める 割合(%)	公正価値
米ドル	1,408,376	CD 2017-CD4 Mortgage Trust Class XA 1.29% due 05/10/50 ⁽³⁾	0.1	79,658
米ドル	1,314,603	CFCRE Commercial Mortgage Trust 2017-C8 Class XA 1.60% due 06/15/50 ⁽³⁾	0.1	90,304
米ドル	784,290	CHL Mortgage Pass-Through Trust 2006-0A5 Class 2A1 0.52% due 04/25/46 ⁽¹⁾	1.1	682,378
米ドル	2,079,570	Citigroup Commercial Mortgage Trust 2014-GC19 Class XA 1.14% due 03/10/47 ⁽³⁾	0.1	59,269
米ドル	1,582,342	Citigroup Commercial Mortgage Trust 2015-GC35 Class XA 0.78% due 11/10/48 ⁽³⁾	0.1	43,847
米ドル	385,435	Citigroup Commercial Mortgage Trust 2020-555 Class E 1.11% due 04/14/50 ⁽³⁾	0.0	19,687
米ドル	100,000	Citigroup Commercial Mortgage Trust 2020-555 Class F 3.50% due 12/10/41 ^{(2), (3)}	0.1	92,053
米ドル	100,000	3.50% due 12/10/41 ^{(2), (3)}	0.1	90,720
米ドル	100,000	CLNC 2019-FL1 Ltd. Class AS 1.66% due 08/20/35 ^{(1), (2)}	0.2	100,658
米ドル	17,271,051	COMM 2013-CCRE9 Mortgage Trust Class XA 0.09% due 07/10/45 ⁽³⁾	0.0	29,371
米ドル	1,289,655	COMM 2013-LC6 Mortgage Trust Class XA 1.32% due 01/10/46 ⁽³⁾	0.0	23,513
米ドル	2,259,670	COMM 2015-LC21 Mortgage Trust Class XA 0.69% due 07/10/48 ⁽³⁾	0.1	56,606
米ドル	1,278,304	CSAIL 2019-C18 Commercial Mortgage Trust Class XA 1.08% due 12/15/52 ⁽³⁾	0.1	89,394
米ドル	105,000	CSMC 2020-NET Class A 2.26% due 08/15/37 ⁽²⁾	0.2	107,436
米ドル	51,000	CSMC Trust 2017-LSTK Class C 3.23% due 04/05/33 ⁽²⁾	0.1	50,792
米ドル	61,000	CSMC Trust 2017-LSTK Class D 3.33% due 04/05/33 ^{(2), (3)}	0.1	60,521
米ドル	89,000	CSMC Trust 2017-LSTK Class E 3.33% due 04/05/33 ^{(2), (3)}	0.1	87,962
米ドル	7,012,000	CSMC Trust 2017-LSTK Class XACP 0.00% due 04/05/33 ^{(2), (3)}	0.0	70
米ドル	2,553,000	CSMC Trust 2017-LSTK Class XBCP 0.00% due 04/05/33 ^{(2), (3)}	0.0	26
米ドル	100,000	DBUBS 2017-BRBK Mortgage Trust Class E 3.53% due 10/10/34 ^{(2), (3)}	0.2	102,840
米ドル	48,117	Deephaven Residential Mortgage Trust 2017-1 Class A2 2.93% due 12/26/46 ^{(2), (3)}	0.1	48,164
米ドル	36,482	Exantas Capital Corp. 2019-RS07 Ltd. Class A 1.11% due 04/15/36 ^{(1), (2)}	0.1	36,437

通貨	元本金額	銘柄	純資産に 占める 割合(%)	公正価値
		Exeter Automobile Receivables Trust 2021-1 Class D		
米ドル	250,000	1.08% due 11/16/26	0.4	248,910
		Fannie Mae REMICS 2018-33 Class A		
米ドル	1,139,709	3.00% due 05/25/48	1.9	1,205,881
		FNMA REMICS Class BZ		
米ドル	2,454,422	3.00% due 05/25/44	4.3	2,608,902
		FNMA REMICS Class KT		
米ドル	1,500,000	2.50% due 12/25/49	2.5	1,528,558
		Fontainebleau Miami Beach Trust 2019-FBLU Class E		
米ドル	85,000	3.96% due 12/10/36 ^{(2), (3)}	0.1	86,397
		Freddie Mac Multifamily Structured Pass Through Certificates Class A2		
米ドル	1,500,000	1.72% due 07/25/35	2.3	1,445,051
		Freddie Mac REMICS 4223 Class SB		
米ドル	720,585	5.28% due 07/15/43 ⁽¹⁾	1.2	750,386
		Freddie Mac REMICS Class BZ		
米ドル	3,681,633	3.00% due 04/15/44	6.3	3,898,366
		GAIA Aviation Ltd. Class A		
米ドル	354,252	3.97% due 12/15/44 ^{(2), (4)}	0.6	346,226
		Government National Mortgage Association Class IO		
米ドル	1,799,000	1.00% due 05/16/63 ⁽³⁾	0.2	162,271
米ドル	1,676,000	1.12% due 08/16/62 ⁽³⁾	0.3	158,634
		Grace Trust 2020-GRCE Class D		
米ドル	93,000	2.68% due 12/10/40 ^{(2), (3)}	0.1	89,806
		Great Wolf Trust 2019-WOLF Class E		
米ドル	101,000	2.84% due 12/15/36 ^{(1), (2)}	0.2	97,970
		Great Wolf Trust 2019-WOLF Class F		
米ドル	101,000	3.24% due 12/15/36 ^{(1), (2)}	0.2	95,445
		GS Mortgage Securities Corp. Trust 2019-SOHO Class E		
米ドル	82,000	1.99% due 06/15/36 ^{(1), (2)}	0.1	77,751
		GS Mortgage Securities Trust 2015-GC28 Class XA		
米ドル	1,447,196	0.99% due 02/10/48 ⁽³⁾	0.1	47,370
		GS Mortgage Securities Trust 2017-GS6 Class XA		
米ドル	876,234	1.03% due 05/10/50 ⁽³⁾	0.1	47,386
		GS Mortgage Securities Trust 2017-GS7 Class XA		
米ドル	980,815	1.12% due 08/10/50 ⁽³⁾	0.1	52,988
		GS Mortgage Securities Trust 2018-GS9 Class C		
米ドル	200,000	4.36% due 03/10/51 ⁽³⁾	0.4	218,218
		GS Mortgage Securities Trust 2020-GC45 Class XA		
米ドル	1,227,433	0.67% due 02/13/53 ⁽³⁾	0.1	60,527
		HPLY Trust 2019-HIT Class F		
米ドル	81,353	3.26% due 11/15/36 ^{(1), (2)}	0.1	77,685
		J.P. Morgan Chase Commercial Mortgage Securities Trust 2019-MFP Class D		
米ドル	120,000	1.77% due 07/15/36 ^{(1), (2)}	0.2	119,097
		Jamestown CLO XII Ltd. Class A2		
米ドル	500,000	2.37% due 04/20/32 ^{(1), (2)}	0.8	508,515

通貨	元本金額	銘柄	純資産に 占める 割合(%)	公正価値
米ドル	550,000	Jersey Mike's Funding Class A2 4.43% due 02/15/50 ⁽²⁾	0.9	585,998
米ドル	241,250	Jimmy Johns Funding LLC 2017-1A Class A2II 4.85% due 07/30/47 ⁽²⁾	0.4	253,742
米ドル	3,115	JP Morgan Chase Commercial Mortgage Securities Corp. 2017-FL10 Class D 2.01% due 06/15/32 ^{(1), (2)}	0.0	3,107
米ドル	2,311,190	JP Morgan Chase Commercial Mortgage Securities Trust 2014-C20 Class XA 1.71% due 07/15/47 ⁽³⁾	0.1	35,466
米ドル	100,000	JP Morgan Chase Commercial Mortgage Securities Trust 2016-JP3 Class B 3.40% due 08/15/49 ⁽³⁾	0.2	105,442
米ドル	54,753	JP Morgan Chase Commercial Mortgage Securities Trust 2018-LAQ Class A 1.11% due 06/15/32 ^{(1), (2)}	0.1	54,752
米ドル	67,000	JP Morgan Chase Commercial Mortgage Securities Trust 2018-WPT Class FFX 5.36% due 07/05/33 ^{(2), (3)}	0.1	67,526
米ドル	100,000	JP Morgan Chase Commercial Mortgage Securities Trust 2020-LOOP Class E 3.86% due 12/05/38 ^{(2), (3)}	0.1	88,346
米ドル	94,000	JPMBB Commercial Mortgage Securities Trust 2015-C28 Class C 4.15% due 10/15/48 ⁽³⁾	0.1	92,653
米ドル	1,027,228	JPMBB Commercial Mortgage Securities Trust 2015-C32 Class XA 1.21% due 11/15/48 ⁽³⁾	0.1	33,268
米ドル	113,000	JPMDB Commercial Mortgage Securities Trust 2019-COR6 Class AS 3.41% due 11/13/52 ⁽³⁾	0.2	122,667
米ドル	107,000	JPMDB Commercial Mortgage Securities Trust 2020-COR7 Class B 3.29% due 05/13/53 ⁽³⁾	0.2	113,818
米ドル	917,438	JPMDB Commercial Mortgage Securities Trust 2020-COR7 Class XA 1.66% due 05/13/53 ⁽³⁾	0.2	101,078
米ドル	459,555	Legacy Mortgage Asset Trust 2020-GS4 Class A1 3.25% due 02/25/60 ^{(2), (4)}	0.7	465,190
米ドル	1,554,502	Long Beach Mortgage Loan Trust 2006-9 Class 2A2 0.23% due 10/25/36 ⁽¹⁾	1.1	679,691
米ドル	1,255,811	MASTR Asset Backed Securities Trust 2007-HE1 Class A3 0.33% due 05/25/37 ⁽¹⁾	2.0	1,217,469
米ドル	1,026,260	Morgan Stanley Bank of America Merrill Lynch Trust 2014-C19 Class XA 1.00% due 12/15/47 ⁽³⁾	0.0	29,722
米ドル	100,000	Morgan Stanley Capital I 2017-HR2 Class C 4.22% due 12/15/50 ⁽³⁾	0.2	108,122
米ドル	1,181,804	Morgan Stanley Capital I Trust 2016-UB11 Class XA 1.51% due 08/15/49 ⁽³⁾	0.1	69,261

通貨	元本金額	銘柄	純資産に 占める 割合(%)	公正価値
米ドル	1,236,425	Morgan Stanley Capital I Trust 2016-UBS12 Class XA 0.74% due 12/15/49 ⁽³⁾	0.1	36,935
米ドル	968,762	Morgan Stanley Capital I Trust 2017-H1 Class XA 1.42% due 06/15/50 ⁽³⁾	0.1	56,556
米ドル	91,000	Morgan Stanley Capital I Trust 2019-L3 Class AS 3.49% due 11/15/52	0.2	98,674
米ドル	1,689,545	Morgan Stanley Capital I Trust 2019-L3 Class XA 0.64% due 11/15/52 ⁽³⁾	0.1	80,444
米ドル	185,000	MRCO 2019-MARK Mortgage Trust Class G 2.72% due 12/15/36 ⁽²⁾	0.3	174,541
米ドル	113,000	Natixis Commercial Mortgage Securities Trust 2020-2PAC Class D 3.75% due 12/15/38 ⁽²⁾	0.2	110,947
米ドル	1,365,621	Option One Mortgage Loan Trust 2007-6 Class 1A1 0.31% due 07/25/37 ⁽¹⁾	2.0	1,261,340
米ドル	612,291	PMT Credit Risk Transfer Trust 2019-2R Class A 2.88% due 05/27/23 ^{(1), (2)}	1.0	602,934
米ドル	489,394	PRPM 2019-GS1 Class A1 3.47% due 10/25/24 ^{(2), (3)}	0.8	495,285
米ドル	481,244	PRPM 2020-1 LLC Class A1 2.98% due 02/25/25 ^{(2), (4)}	0.8	482,467
米ドル	477,118	PRPM 2020-5 LLC Class A1 3.10% due 11/25/25 ^{(2), (4)}	0.8	481,768
米ドル	582,477	RALI Series 2006-QS13 Trust Class 1A3 6.00% due 09/25/36	0.9	549,308
米ドル	1,054,807	RALI Series 2007-QH5 Trust Class AII 0.35% due 06/25/37 ⁽¹⁾	0.8	505,354
米ドル	685,749	RASC Series 2007-EMX1 Trust Class A13 0.33% due 01/25/37 ⁽¹⁾	1.0	637,887
米ドル	1,759,071	Residential Asset Securitization Trust 2006- A9CB Class A6 6.00% due 09/25/36	1.5	918,074
米ドル	55,456	Rossllyn Portfolio Trust 2017-ROSS Class A 1.94% due 06/15/33 ^{(1), (2)}	0.1	55,453
米ドル	55,456	Rossllyn Portfolio Trust 2017-ROSS Class B 2.24% due 06/15/33 ^{(1), (2)}	0.1	55,733
米ドル	500,000	SoFi Professional Loan Program 2017-E LLC Class B 3.49% due 11/26/40 ⁽²⁾	0.8	519,424
米ドル	250,000	SoFi Professional Loan Program 2017-E LLC Class C 4.16% due 11/26/40 ⁽²⁾	0.4	261,813
米ドル	123,371	Springleaf Funding Trust 2017-AA Class A 2.68% due 07/15/30 ⁽²⁾	0.2	123,758
米ドル	160,703	Sprite 2017-1 Ltd. Class A 4.25% due 12/15/37 ⁽²⁾	0.3	160,597
米ドル	500,000	Spruce Hill Mortgage Loan Trust 2020-SH1 Class M1 3.22% due 01/28/50 ^{(2), (3)}	0.8	506,658

通貨	元本金額	銘柄	純資産に 占める 割合(%)	公正価値
米ドル	460,000	Stack Infrastructure Issuer LLC Class A2 1.89% due 08/25/45 ⁽²⁾	0.7	462,788
米ドル	307,358	Starwood Mortgage Residential Trust 2018-IMC2 Class A2 4.22% due 10/25/48 ^{(2), (3)}	0.5	316,443
米ドル	307,358	Starwood Mortgage Residential Trust 2018-IMC2 Class A3 4.38% due 10/25/48 ^{(2), (3)}	0.5	316,809
米ドル	500,000	Steele Creek CLO 2016-1 Ltd. Class AR 1.34% due 06/15/31 ^{(1), (2)}	0.8	498,160
米ドル	2,430	Tharaldson Hotel Portfolio Trust 2018-THPT Class E 3.45% due 11/11/34 ^{(1), (2)}	0.0	2,272
米ドル	500,000	THL Credit Wind River 2018-1 Clo Ltd. Class B 1.89% due 07/15/30 ^{(1), (2)}	0.8	500,097
米ドル	1,061,004	UBS Commercial Mortgage Trust 2017-C1 Class XA 1.52% due 06/15/50 ⁽³⁾	0.1	77,786
米ドル	100,000	UBS Commercial Mortgage Trust 2017-C3 Class B 4.09% due 08/15/50 ⁽³⁾	0.2	106,719
米ドル	2,366,772	UBS Commercial Mortgage Trust 2017-C3 Class XA 1.10% due 08/15/50 ⁽³⁾	0.2	122,404
米ドル	1,654,073	UBS-Barclays Commercial Mortgage Trust 2013- C5 Class XA 0.91% due 03/10/46 ^{(2), (3)}	0.0	21,933
米ドル	193,706	VCAT 2019-NPL2 LLC Class A1 3.57% due 11/25/49 ^{(2), (3)}	0.3	194,133
米ドル	309,682	Vericrest Opportunity Loan Trust 2019-NPL2 Class A1 3.97% due 02/25/49 ^{(2), (4)}	0.5	310,858
米ドル	500,000	Verus Securitization Trust 2021-R1 Class M1 2.34% due 10/25/63 ⁽²⁾	0.8	503,554
米ドル	1,575,000	Visio 2019-2 Trust Class M1 3.26% due 11/25/54 ^{(2), (3)}	2.6	1,588,149
米ドル	188,844	VOLT LXXXV LLC Class A1A 3.23% due 01/25/50 ^{(2), (4)}	0.3	189,558
米ドル	479,695	Washington Mutual Mortgage Pass-Through Certificates WMALT Series 2007-2 Trust Class 1A1 7.00% due 04/25/37	0.4	278,694
米ドル	835,620	Washington Mutual Asset-Backed Certificates WMABS Series 2006-HE3 Trust Class 1A 0.27% due 08/25/36 ⁽¹⁾	1.3	790,258
米ドル	760,095	Wells Fargo Commercial Mortgage Trust 2016- C33 Class XA 1.62% due 03/15/59 ⁽³⁾	0.1	50,205
米ドル	914,154	Wells Fargo Commercial Mortgage Trust 2017- C38 Class XA 1.02% due 07/15/50 ⁽³⁾	0.1	45,380
米ドル	1,464,127	Wells Fargo Commercial Mortgage Trust 2019- C54 Class XA 0.84% due 12/15/52 ⁽³⁾	0.1	91,567

通貨	元本金額	銘柄	純資産に 占める 割合(%)	公正価値
米ドル	104,000	Wells Fargo Commercial Mortgage Trust 2020- C56 Class B 3.75% due 06/15/53 ⁽³⁾	0.2	114,509
米ドル	571,801	Wells Fargo Mortgage Backed Securities 2006- AR14 Trust Class 2A1 2.77% due 10/25/36 ⁽³⁾	0.9	548,966
		資産担保証券合計		38,799,052
		国債 (6.9%)		
米ドル	2,000,000	U. S. Treasury Bond 1.63% due 11/15/50	2.9	1,750,313
米ドル	600,000	1.88% due 02/15/51	0.9	559,031
米ドル	2,100,000	U. S. Treasury Note 0.63% due 08/15/30	3.1	1,949,719
		国債合計		4,259,063
		モーゲージ担保証券 (31.7%)		
		Fannie Mae Pool		
米ドル	245,022	2.00% due 11/01/40	0.4	250,274
米ドル	966,127	2.00% due 10/01/50	1.6	967,769
米ドル	2,000,000	2.41% due 10/01/29	3.5	2,118,209
米ドル	1,500,000	2.44% due 01/01/32	2.5	1,575,664
米ドル	3,871,452	2.50% due 11/01/34	6.7	4,109,761
米ドル	675,583	3.00% due 11/01/46	1.2	716,575
米ドル	556,400	3.00% due 07/01/47	0.9	588,937
米ドル	1,444,679	3.50% due 01/01/46	2.5	1,572,194
米ドル	1,884,527	4.00% due 03/01/47	3.3	2,062,791
		Freddie Mac Gold Pool		
米ドル	1,423,543	3.00% due 11/01/46	2.4	1,500,043
米ドル	987,682	3.50% due 08/01/46	1.7	1,085,329
米ドル	250,523	3.50% due 11/01/46	0.4	273,299
		Freddie Mac Pool		
米ドル	980,141	2.00% due 11/01/40	1.6	1,001,152
米ドル	954,594	2.00% due 10/01/50	1.6	956,219
米ドル	836,472	3.00% due 07/01/47	1.4	882,370
		モーゲージ担保証券合計		19,660,586
		米国合計		62,718,701
		債券合計 (費用 63,548,669米ドル)		62,718,701
		投資有価証券合計 (費用 63,548,669米ドル)	101.1	62,718,701
		現金およびその他の資産を超える負債	(1.1)	(663,265)
		純資産	100.0	62,055,436
				(6,862,090,113円)

(1)2021年2月28日現在の変動金利 (Floating Rate)。

(2)144A証券 (1933年米国証券法の規則144Aに基づき登録を免除された証券。当該証券は、登録を免除された取引において、一般的に適格機関投資家に対して転売することができる。別途明記されない限り、当該証券は非流動的とはみなされない。)

(3)2021年2月28日現在の変動金利 (Variable Rate)。

(4)2021年2月28日現在のステップ金利。

添付の注記は、当財務書類の一部である。

(※) 円貨換算は、1米ドル=110.58円による。

円（毎月）クラス為替先渡し契約

買付通貨	取引先	想定元本	決済日	売付通貨	想定元本	未実現評価益 (米ドル)	未実現 (評価損) (米ドル)	未実現純 評価益/ (評価損) (米ドル)
日本円	Brown Brothers Harriman & Co.	25,606	2021年3月30日	米ドル	(242)	—	(1)	(1)
日本円	CITI PB	484,600,010	2021年3月30日	米ドル	(4,594,591)	—	(44,506)	(44,506)
米ドル	CITI PB	81,872	2021年3月30日	日本円	(8,622,896)	909	—	909
米ドル	CITI PB	47,419	2021年3月30日	日本円	(5,026,821)	220	—	220
						1,129	(44,507)	(43,378)

円（年2回）クラス為替先渡し契約

買付通貨	取引先	想定元本	決済日	売付通貨	想定元本	未実現評価益 (米ドル)	未実現 (評価損) (米ドル)	未実現純 評価益/ (評価損) (米ドル)
日本円	Brown Brothers Harriman & Co.	989	2021年3月30日	米ドル	(9)	—	(0)*	0*
日本円	Brown Brothers Harriman & Co.	175,405	2021年3月30日	米ドル	(1,656)	—	(9)	(9)
日本円	CITI PB	3,855,023,632	2021年3月30日	米ドル	(36,550,261)	—	(354,049)	(354,049)
米ドル	Brown Brothers Harriman & Co.	9,227	2021年3月30日	日本円	(969,270)	126	—	126
米ドル	Brown Brothers Harriman & Co.	1,351,342	2021年3月30日	日本円	(143,115,762)	7,576	—	7,576
米ドル	CITI PB	651,752	2021年3月30日	日本円	(68,643,324)	7,235	—	7,235
						14,937	(354,058)	(339,121)

*ゼロ収支は、0.50米ドル未満に四捨五入された数値を示す。

添付の注記は、当財務書類の一部である。

ダブルライン・トータル・リターン・ファンド

財務書類に対する注記

2021年2月28日に終了した年度

注1－組成

ダブルライン・トータル・リターン・ファンド（以下「ファンド」といいます。）は、日興AMオフショア・ファンズのシリーズ・トラストであり、ケイマン諸島の法律に準拠し、2017年2月8日付の追補証書（以下「追補証書」といいます。）に従って設立されたオープン・エンド型のユニット・トラストです。日興AMオフショア・ファンズは、ケイマン諸島の法律に準拠し、2012年10月15日付のマスター信託証書（以下「マスター信託証書」といいます。）に従って設立されており、ミューチュアル・ファンド法（2021年改正）第4条第1項（a）に基づき、ケイマン諸島金融庁（以下「CIMA」といいます。）から免許を交付されています。ファンドは、2017年3月30日に運用を開始しました。

ファンドの資産は、日興AMグローバル・ケイマン・リミテッド（以下「管理会社」といいます。）により、日次単位で管理されています。管理会社は、投資顧問業務を日興アセットマネジメント株式会社（以下「投資顧問会社」といいます。）に委託しています。投資顧問会社は、投資顧問業務をダブルライン・キャピタル・エルビー（以下「副投資顧問会社」といいます。）に委託しています。ファンドの管理事務は、ニューヨーク州の法律に準拠して設立されたリミテッド・パートナーシップであるブラウン・ブラザーズ・ハリマン・アンド・コー（以下「保管会社」および「副管理事務代行会社」といいます。）に委託されています。

ファンドの投資目的は、配当収益および値上がり益により中長期のトータル・リターンを実現することです。通常の場合において、ファンドはその純資産の50%超を住宅モーゲージ担保証券および商業モーゲージ担保証券に投資し、積極的に政府機関証券および非政府機関証券等に配分します。

かかる投資には、米国政府、その関係機関、系列機関もしくは国策企業による保証付きの（もしくはこれらによる保証付きの担保権を担保とする）ものを含むあらゆる期間もしくは種類のモーゲージ担保証券、および購入時点でムーディーズからA a 3以上、S & PからAA-以上もしくはその他米国証券取引委員会公認の全国的に認知された統計格付機関（以下「NRSRO」といいます。）から同等の格付が付与された民間発行のモーゲージ担保証券、または投資顧問会社もしくはその委託会社が同等の信用度を有すると判断する無格付証券が含まれます。かかる投資には、とりわけ、米国政府モーゲージ・パススルー証券、不動産抵当担保証券、マルチクラス・パススルー証券および民間モーゲージ・パススルー証券も含まれます。

ファンドは、米国政府の関係機関が発行する債券、米国政府系もしくは民間部門の企業が発行する債券、負債証券およびその他の固定利付証券、またはその他の資産担保債券、ローン担保債券ならびに米国政府およびその関係機関、系列機関および国策企業の債券等の短期投資にも投資することがあります。

ファンドは、投資時点で無格付の債券またはS & PからBB+以下、ムーディーズからBa1以下もしくはその他NRSROから同等の格付が付与された債券を含むあらゆる信用度の債券に投資することがあります。投資不適格の格付が付与された債券および固定利付証券、または投資顧問会社もしくはその委託会社が同等の信用度を有すると判断する無格付証券は、ハイイールド・ハイリスク債券に該当し、一般に「ジャンク債」として知られています。ファンドは、その純資産の3分の1を上限として、投資不適格の格付が付与されているかまたは投資顧問会社もしくはその委託会社が同等の信用度を有すると判断する無格付のジャンク債、銀行ローンおよび譲渡証券、ならびにハイイールド企業のクレジット・デフォルト・スワップに投資することがあります。

ファンドは、その純資産の一部をインバース・フローター債、インタレスト・オンリー証券およびプリンシパル・オンリー証券に投資することがあります。

追補証書およびマスター信託証書の規定に従い、ファーストカリビアン・インターナショナル・バンク・アンド・トラスト・カンパニー（ケイマン）リミテッド（2020年3月12日まで旧称CIBCバンク・アンド・トラスト・カンパニー（ケイマン）リミテッド）（以下「受託会社」および「管理事務代行会社」といいます。）がファンドの受託会社として任命されています。

管理会社は、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社（従前は三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券株式会社）を代行協会員（以下「代行協会員」といいます。）に選任し、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社（従前は三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券株式会社）および株式会社SMBC信託銀行を日本における受益証券の販売会社（以下「販売会社」といいます。）に選任しました。

注2－重要な会計方針の概要

ファンドは、財務会計基準審議会（以下「FASB」といいます。）制定の会計基準コーディフィケーション（以下「ASC」といいます。）第946号における財務会計報告に関する指針に従う投資信託会社です。

見積りの使用

当財務書類は、米国において一般に公正妥当と認められている会計原則（以下「米国GAAP」といいます。）に基づいて作成されています。米国GAAPに基づいた財務書類の作成にあたり、ファンドの経営陣は、財務書類の日付現在の資産および負債の報告金額ならびに偶発資産および負債の開示、ならびに報告対象期間の収益および費用の報告金額に影響を与えるような見積りおよび仮定を行わなければなりません。実績額（公正価値で評価された投資対象の売却により実現した最終的な金額を含みます。）と見積額との間に差異が生じる場合があります、かかる差異は重大なものである可能性があります。

会計処理の前提

証券取引および契約に基づく取引は、取引日／契約日ベースで計上されます。受取利息は、適用ある源泉徴収税を控除した実効利回りベースで計上されます。利息費用およびその他の費用は、発生主義により計上されます。証券取引の実現損益は、売却または補償された有価証券の平均取得原価に基づいて計算されます。投資対象の評価額の変動は、運用計算書上、未実現評価益または評価損として計上されます。

投資対象の評価

当該債券およびその他の債務証券は、制限付有価証券を含めて（短期債は除きますが、上場株式等は含みます。）公正価値で評価され、公正価値は、その有価証券が通常取引される主たる市場における最終の売買価格（この価格は、価格決定業者（かかる業者を利用することは、投資顧問会社により承認されています。）の提供した評価額に基づくものです。）または売買がまったく行われなかった場合は、その有価証券のマーケット・メーカーであるブローカーが提供した、評価日における買呼値となります。満期日まで12ヶ月未満となったすべての債務証券は、原則として、満期日までの実効利回り累積／償却法により導かれた償却原価に、市場価格との比較に基づく調整を適宜加えた値を用いて、公正価値で評価されます。

米国GAAPに準拠した公正価値の測定および開示に関する当局の指針に従い、ファンドは、公正価値の測定に用いられる評価技法よりもインプットを優先させるヒエラルキーにより、投資対象の公正価値を開示します。かかる優先順位においては、同一の資産または負債に係る活発な市場における未調整相場価格に基づく評価額が最も優先され（レベル1測定）、当該評価のために重要かつ観測不能なインプットに基づく評価額は、最も下位の優先度（レベル3測定）となります。上記指針は、以下のとおり3つのレベルの公正価値ヒエラルキーを設定しています。

- ・レベル1－同一の投資対象に係る活発な市場であって測定日現在ファンドがアクセス可能なものにおける未調整相場価格を反映するインプット。
- ・レベル2－資産または負債に関する直接的または間接的に重要かつ観測可能な、相場価格以外のインプット（活発ではないとみなされる市場におけるインプットを含みます。）。
- ・レベル3－重要かつ観測不能なインプット。

様々な評価手法の適用にあたってインプットが使用され、インプットは、市場参加者が評価を決定するにあたり用いる広範な仮定（リスクに関する仮定を含みます。）を前提とします。インプットには価格情報、個別および広範囲の信用情報、流動性に係る統計、ならびにその他の要因が含まれます。ある金融商品の公正価値ヒエラルキーにおけるレベルは、当該公正価値測定において重要なインプットのレベルのうち最も下位のものに基づきます。しかしながら、何をもって「観測可能」とするかの決定に際しては、投資顧問会社による重要な判断が必要です。投資顧問会社は、観測可能なデータとは、容易に入手可能な市場情報であって、定期的に配信または更新され、信頼性がある検証可能であり、専有でなく、関連する市場に活発に関与している独立した情報源により提供されるものとみなします。当該ヒエラルキーにおける金融商品の分類は、当該金融商品の価格設定の透明性を基礎としており、投資顧問会社の認識する当該商品のリスクには必ずしも対応しません。

評価額が活発な市場の相場価格に基づいており、したがってレベル1に分類される投資対象には、活発に取引されている株式、一定の米国政府債券およびソブリン債ならびに一定の資産担保証券および不動産抵当担保証券が含まれます。投資顧問会社は、ファンドが多額のポジションを保有し、売却により相場価格に影響を及ぼす可

能性が合理的に存在するような状況であっても、かかる金融商品の相場価格に調整を行わない見込みです。

活発ではないとみなされる市場において取引されるものの、市場相場価格、ディーラーの気配値、または観測可能なインプットにより支えられる代替的な価格形成情報源に基づいて評価される投資対象は、レベル2に分類されます。かかる分類には、投資適格債券、短期投資、および為替先渡し契約が含まれ、また一定の資産担保証券および不動産抵当担保証券も含まれる場合があります。レベル2の投資対象には、活発な市場で取引されていないポジションおよび／または譲渡制限の付されたポジションが含まれるため、評価額は、流動性の欠如および／または非譲渡性（これらは通常、入手可能な市場情報に基づくものです。）を反映するよう調整される場合があります。

レベル3に分類される投資対象には、取引頻度の低さが見込まれることから、重要かつ観測不能なインプットが含まれます。レベル3の金融商品には、一定の資産担保証券および不動産抵当担保証券が含まれます。これらの有価証券の観測可能な価格が入手可能ではない場合、ファンドは公正価値を測定するために評価技法を用います。

有価証券の評価に用いられるインプットまたは手法は、必ずしも当該有価証券への投資に伴うリスクを示すものではありません。

以下の表は、2021年2月28日現在の資産負債計算書に計上された金融商品を、内容別および評価ヒエラルキーのレベル別に示したものです。かかる金融商品の詳細な分類については、投資有価証券明細表に表示されています。当期中、レベル間の移動はありませんでした。

資産の公正価値

(単位：米ドル)

	レベル1	レベル2	レベル3	公正価値 (2021年2月28日現在)
債券	—	62,718,701	—	62,718,701
為替先渡し契約	—	16,066	—	16,066
合計	—	62,734,767	—	62,734,767

負債の公正価値

(単位：米ドル)

	レベル1	レベル2	レベル3	公正価値 (2021年2月28日現在)
為替先渡し契約	—	398,565	—	398,565
合計	—	398,565	—	398,565

外貨換算

米ドル（以下「米ドル」または「機能通貨」といいます。）以外の通貨で保有される資産および負債は、財務書類の日付現在の実勢為替レートで機能通貨に換算されます。収益および費用は、当該収益または費用が発生した日現在の実勢為替レートで換算されます。外国為替取引により生じた実現損益および未実現損益は、当該取引の発生した期間における運用計算書に含まれます。

ファンドでは、投資対象に係る為替レートの変化に起因して生じた実績部分を、保有する有価証券の市場価格の変化により生じた変動と区別しません。かかる変動は、投資対象に係る実現純損益および未実現純損益に含まれます。

所得税

ケイマン諸島の現行法上、ファンドに課せられる所得税、源泉徴収税、キャピタル・ゲイン税またはその他の税金は存在しません。ケイマン諸島以外の一定の法域において、ファンドが受け取る配当および利息に対し、外国の源泉徴収税を課せられる場合があります。かかる法域において、ファンドに由来するキャピタル・ゲインは通常、外国の所得税または源泉徴収税を免除されることとなります。ファンドは、いかなる法域においても所得税を課せられることのないように事業を営む意向です。したがって、財務書類上、所得税引当金は設定されたことはありません。受益者は、その個別の事情に応じて、ファンドの課税基準所得の持分相当分に対し、課税されることがあります。

ファンドは、税務ポジションの不確実性に係る会計処理および開示に関する当局の指針（FASB制定のASC第740

号)に従います。かかる指針により、管理会社は、ファンドの税務ポジションが、適用ある税務当局の審査の結果、認められる可能性が認められない可能性を上回るかどうか、判断しなければなりません。かかる判断には、当該ポジションの技術的利点に基づき、関連する不服申し立てまたは訴訟手続を決議することも含まれます。認定の最低基準を満たすであろう税務ポジションに関しては、財務書類上に認識される税務ベネフィットは、関連する税務当局との最終的な解決を経て実現される最大ベネフィットの可能性が50%を上回ることにより縮小します。管理会社は、この当局指針に基づく財務書類に対する影響は、ごくわずかまたはゼロであると判断しました。

為替先渡し契約

ファンドは、米ドル以外の通貨建ての投資対象の全部もしくは一部に係る為替リスクに対するヘッジまたは効率的なポートフォリオ管理を目的として、為替先渡し契約を締結することがあります。為替先渡し契約を締結する場合、ファンドは、確定金額の外貨を合意済みの価格により合意済みの将来の期日に受け取ることもまたは引き渡すことに合意します。こうした契約では、日々評価が行われ、契約上のファンドの純持分（該当する契約に係る未実現評価益／（評価損）を表し、契約締結日現在の先渡し為替レートと報告日現在の先渡し為替レートとの差により測定されます。）は、資産負債計算書に計上されます。実現損益および未実現損益は、運用計算書に計上されます。

こうした金融商品には、資産負債計算書に認識される金額を超える市場リスクもしくは信用リスクまたはその両方のリスクが伴います。リスクは、カウンターパーティが契約条件を履行できなくなる可能性から生じ、また、通貨の価値、有価証券の評価額および金利の変動から生じます。クラス・レベルのヘッジに加えて、ファンドには当期中、為替先渡し契約12件（その平均想定元本は62,611米ドル、満期日までの平均残存期間は9日間です。）により9,051米ドルの実現損失がありました。ファンドには当期中、円（毎月）クラス・ヘッジ・レベルで保有される為替先渡し契約43件（その平均想定元本は2,945,465米ドル、満期日までの平均残存期間は24日間です。）により217,243米ドルの実現純利益がありました。また、ファンドには当期中、円（年2回）クラス・ヘッジ・レベルで保有される為替先渡し契約39件（その平均想定元本は22,652,825米ドル、満期日までの平均残存期間は24日間です。）により1,281,330米ドルの実現利益がありました。

ファンドの資産のすべてまたは実質的にすべてを米ドルで保有することができますが、円建てである円（毎月）クラス受益証券および円（年2回）クラス受益証券のために、ファンドがヘッジ取引を行うことが意図されています。かかる取引は、日本円に対するファンドの投資対象の表示通貨の不利な変動をヘッジするためのものです。かかるヘッジ取引に関連する利益、損失、費用、収益および支出は、各クラスの負担となります。

2021年2月28日に終了した年度において、円（毎月）クラス受益証券および円（年2回）クラス受益証券の為替先渡し契約の想定エクスポージャーは、各クラスの平均純資産を日本円のネットロングおよび米ドルのショートに近似させました。期末現在の先渡し契約は、投資有価証券明細表で開示されています。

現金および外貨

現金および外貨は、ブラウン・ブラザーズ・ハリマン・アンド・コーの保有するすべての通貨ならびにその他の金融機関への翌日物預金および短期預金により構成されます。

注3－受益証券

ファンドの純資産は、円（毎月）クラス受益証券、円（年2回）クラス受益証券、米ドル（毎月）クラス受益証券および米ドル（年2回）クラス受益証券に分類されます。受益証券は、円建ておよび米ドル建てです。円（毎月）クラス受益証券、円（年2回）クラス受益証券、米ドル（毎月）クラス受益証券および米ドル（年2回）クラス受益証券は、以下に該当しない者、法人または主体のような適格投資家によって入手可能です。（i）米国の市民もしくは居住者、米国に設立されたもしくは存続するパートナーシップまたは米国の法律に準拠して設立されたもしくは存続する法人、トラストもしくはその他の主体、（ii）ケイマン諸島に居住するもしくは住所を置く者もしくは主体（慈善信託もしくは団体またはケイマン諸島の特例会社もしくは非居住会社を除きます。）、（iii）適用法に違反することなく受益証券の申込みもしくは保有を行うことができない者、または（iv）上記（i）から（iii）に規定される者、法人もしくは主体の保管者、名義人もしくは受託者。

管理会社は、受益者に対する事前の通知または受益者の書面による同意なしに、ファンドの一または複数のクラスの受益証券の発行を決定することができます。

円（毎月）クラス受益証券、円（年2回）クラス受益証券、米ドル（毎月）クラス受益証券および米ドル（年

2回) クラス受益証券に帰属するすべての純資産は、2種類の受益者に保有されます。

(単位：米ドル)

	円 (毎月) クラス	円 (年2回) クラス	米ドル (毎月) クラス	米ドル (年2回) クラス	ファンド 合計
2020年2月29日現在の残高	6,860,450	38,110,582	2,527,093	39,075,715	86,573,840
期中の申込み	96,248	199,282	2,135,376	3,093,559	5,524,465
期中の買戻し	(2,396,869)	(3,615,856)	(648,486)	(21,796,912)	(28,458,123)
分配金	(63,238)	(300,078)	(78,475)	(383,669)	(825,460)
運用による純資産の純減少	(94,521)	(353,515)	(23,433)	(287,817)	(759,286)
2021年2月28日現在の純資産	4,402,070	34,040,415	3,912,075	19,700,876	62,055,436
2020年2月29日現在の発行済受益証券 口数	74,915口	409,243口	242,969口	3,642,894口	4,370,021口
期中に発行された受益証券	1,111口	2,108口	211,506口	292,891口	507,616口
期中に買い戻された受益証券	(26,655)口	(39,246)口	(65,521)口	(2,059,636)口	(2,191,058)口
2021年2月28日現在の発行済受益証券 口数	49,371口	372,105口	388,954口	1,876,149口	2,686,579口
2021年2月28日現在の受益証券1口当 たり純資産価格	89.16	91.48	10.06	10.50	

受益証券の申込み

円(毎月)クラス受益証券および円(年2回)クラス受益証券は、受益証券1口当たり10,000円の当初発行価格で当初発行されました。申込者1人当たりの円(毎月)クラス受益証券および円(年2回)クラス受益証券の最低当初申込口数は、受益証券について1口以上1口単位です。

米ドル(毎月)クラス受益証券および米ドル(年2回)クラス受益証券は、受益証券1口当たり10.00米ドルの当初発行価格で当初発行されました。申込者1人当たりの米ドル(毎月)クラス受益証券および米ドル(年2回)クラス受益証券の最低当初申込口数は、受益証券について10口以上1口単位です。

管理会社は随時、その単独の裁量により上記記載の最低当初申込口数(金額)および最低追加申込口数(金額)を放棄または変更することができます。

受益証券の買戻し

ファンドは、負債と株主資本の区別に関する当局の指針に従って買戻しを認識します。買戻しは、日本円、米ドルまたは受益証券で表示されるかを問わず、買戻通知で要求される米ドル、日本円および受益証券の額のそれぞれが確定した時点(一般的に要求の性質により通知の受領時または会計年度末日のいずれかにおいて起きる可能性があります。)で負債として認識されます。その結果、期末以降に支払われた買戻額は、期末の純資産に基づきますが、2021年2月28日現在に支払われる買戻額として反映されています。2021年2月28日現在において、米ドル建ての受益証券について158,539米ドルおよび円建ての受益証券について1,350,747円の未払買戻額があり、それは資産負債計算書における買戻済受益証券に係る未払金に含まれています。

受益者による受益証券の買戻し

受益証券は、受益者の選択により、各評価日またはファンドに関して管理会社が随時に決定することのできるその他の日(以下「買戻日」といいます。)に買い戻すことができます。

買い戻しを希望する受益者は、必要事項を記入した買戻通知書を、関連する買戻日の午後3時(東京時間)までに販売会社がこれを受領できるように、販売会社に送付しなければなりません。販売会社は、必要事項を記入した買戻通知書を、関連する買戻日の午後6時(東京時間)または副管理事務代行会社が特定の場合に決定するその他の時間までに、副管理事務代行会社に送付します。

当該買戻通知書が関連する時間までに副管理事務代行会社により受領されていない場合、買戻通知書は、買戻通知書が受領された直後の買戻日まで持ち越され、受益証券は当該買戻日において適用される当該買戻日に関する買戻価格で買い戻されます。

一旦提出された場合、買戻通知書を取り消すことはできません。

強制買戻し

受託会社または管理会社が、ファンドのクラスの受益証券がかかるファンドにとって適格投資家でない者によりもしくはかかる者のために保有されており、またはその保有によりトラストもしくはファンドが登録義務を負い、税金を課されもしくはいずれかの法域の法律に違反することになると判断した場合、または受託会社もしくは管理会社が、かかる受益証券の申込みもしくは購入の資金をまかなうために使用された資金源の適法性を疑う理由を有する場合、または理由の如何にかかわらず（受託会社または管理会社が受益者に理由を開示しないことができます。）受託会社または管理会社がその絶対的裁量により、関連するクラスの受益者またはファンド全体の受益者の利益を考慮し、適切と考えると判断した場合、管理会社は、受託会社と協議の上、その保有者に対して、かかる受益証券を10日以内に売却し、かかる売却の証拠を受託会社および管理会社に提供するように命令することができ、上記が満たされない場合、管理会社はかかる受益証券を買い戻すことができます。

ファンドの終了

終了により、管理会社はファンドのすべての資産を換金し、適切に支払われるべきすべての負債の適切な引当金および終了に関する費用の留保準備金の支払いまたは留保後、受託会社は当該換金の手取金を受益者にファンドの終了日現在のファンドにおける各持分に応じて按分して分配するものとします。

受益者に対する分配

管理会社は、その単独の裁量により、2017年9月から随時分配を宣言することができます。分配は、各クラス受益証券の分配落ち日の前営業日またはファンドに関して管理会社が随時に決定することのできるその他の日（以下「分配基準日」といいます。）に宣言され、（毎月）クラス受益証券については毎月15日ならびに（年2回）クラス受益証券については毎年3月および9月の15日（当該日が営業日でない場合には、翌営業日）またはファンドに関して管理会社が随時に決定することのできる各月のその他の日（以下「分配落ち日」といいます。）に計算されます。分配期間とは、直前の分配基準日の翌日に開始し、分配基準日（同日を含みます。）に終了する期間をいいます。分配金は、関連する分配日に支払われます。ただし、関連する分配期間の関連するクラスの受益証券について宣言されたかかる分配金（もしあれば）は、ファンドの収益、実現／未実現のキャピタル・ゲインおよび管理会社が決定する当該クラスの受益証券に帰属する分配可能なファンドの資金から支払われます。

受益者に対する分配の宣言により、受益証券1口当たりのクラス・レベルの純資産価格は、相当する受益者1人当たりのクラス・レベルの受益証券口数に影響を与えることなく下落します。これにより、ファンドに対する受益者の投資全体が減少します。さらに、事業成績に起因するファンドの純資産の純増を超える期間中の分配により、分配の一部が資本収益となります。

分配金（もしあれば）の額は、管理会社の単独の裁量により決定され、各（またはいずれかの）分配期間において分配が行われるという表明または保証はなされていません。

資本

受益証券1口当たり純資産価格は、各取引日（2017年3月以降の各営業日またはファンドに関して管理会社が随時決定することのできるその他の日（以下「評価日」ともいいます。））につき、ファンドの資産および負債（ファンドの発生した報酬および費用を含みます。）の差額を発行済受益証券口数で除して、計算されます。

信託証書には、ファンドにおける発行予定の受益証券口数は、管理会社の決定どおりに制限がないものとし、無額面であるものとする旨が定められています。

注4ーデリバティブ金融商品

ASC第815-10-50号により、デリバティブ商品およびヘッジ活動について開示がなされなければなりません。それにより、ファンドは、a) 事業体がデリバティブ商品を利用する方法および理由、b) デリバティブ商品および関連するヘッジ項目がどのように計上されているか、ならびにc) デリバティブ商品および関連するヘッジ項目がどのように事業体の財務状態、財務業績およびキャッシュ・フローに影響を与えるかについて開示することが求められています。

ファンドは、各商品の主要なリスク・エクスポージャーを為替リスクとして、主にヘッジ目的で、先渡しデリバティブ商品を取引しています。ファンドが保有する為替先渡し契約は、会計処理上ASC第815号の要件に従い、ヘッジとはみなされません。このようなデリバティブ商品の公正価値は、資産負債計算書に実現利益／（損失）として反映された公正価値の変動とともに計上されるか、またはデリバティブに係る未実現評価益／（評価損）純変動として運用計算書上に計上されます（注2）。

ファンドは、カウンターパーティ・リスクを軽減するためにカウンターパーティと国際スワップ・デリバティブ協会マスター契約（以下「ISDAマスター契約」といいます。）を締結することができます。ISDAマスター契約は、以後のすべてのデリバティブ取引に関する双務的条件を含み、一般的にファンドおよびそのカウンターパーティで交渉されます。ISDAマスター契約により、信用事由または不履行が起こった場合に、カウンターパーティに対して支払うべき金額またはカウンターパーティから受け取るべき金額すべてをネットリングして一括でネット決済することができます。

2021年2月28日現在、ファンドは、マスター・ネットリング契約（以下「MNA」といいます。）に基づき相殺可能な金額およびファンドから受領した担保を控除した金額で、カウンターパーティによる以下のデリバティブ資産取引を行っております。

(単位：米ドル)

カウンターパーティ	MNAに服する デリバティブ 資産	相殺可能な デリバティブ	受領した 非現金担保	受領した 現金担保	デリバティブ 資産純額 ⁽¹⁾
Brown Brothers Harriman & Co.	7,702	(10)	—	—	7,692
Citibank PB	8,364	(8,364)	—	—	—
合計	16,066	(8,374)	—	—	7,692

2021年2月28日現在、ファンドは、MNAに基づき相殺可能な金額およびファンドにより供された担保を控除した金額で、カウンターパーティによる以下のデリバティブ負債取引を行っております。

(単位：米ドル)

カウンターパーティ	MNAに服する デリバティブ 負債	相殺可能な デリバティブ	供された 非現金担保	供された 現金担保	デリバティブ 負債純額 ⁽¹⁾
Brown Brothers Harriman & Co.	10	(10)	—	—	—
Citibank PB	398,555	(8,364)	—	—	390,191
合計	398,565	(8,374)	—	—	390,191

(1)純額は、債務不履行事由の発生時におけるカウンターパーティによる債権／債務純額と同額です。

2021年2月28日現在、ファンドは、以下のデリバティブ取引を行っております。

(単位：米ドル)

ヘッジ商品として 計上されないデリバティブ	資産デリバティブ		負債デリバティブ	
	資産負債計算書 の発生項目	公正価値	資産負債計算書 の発生項目	公正価値
為替先渡し契約 (通貨リスク)	為替先渡し契約 に係る未実現 評価益	16,066	為替先渡し契約 に係る未実現 評価損	(398,565)

2021年2月28日に終了した年度の運用計算書におけるデリバティブ商品の影響額は以下のとおりです。

(単位：米ドル)			
ヘッジ商品として 計上されない デリバティブ	デリバティブに係る 利益または(損失)の 発生項目	デリバティブに係る 実現利益または (損失)	デリバティブに係る 未実現評価益または (評価損)の変動
為替先渡し契約 (通貨リスク)	為替先渡し契約 に係る実現純利益、 為替先渡し契約 に係る未実現評価損の 変動	1,489,522	(1,389,410)

注5－管理報酬

管理会社は、ファンドの資産から、各評価日に発生し、各評価日時点で計算される純資産価格に対する合計年率最大0.68%（管理会社報酬として年率0.03%、投資顧問報酬として4億米ドル以下の純資産価額に対する年率0.25%および4億米ドル超の純資産価額に対する年率0.22%ならびに副投資顧問報酬として4億米ドル以下の純資産価額に対する年率0.40%および4億米ドル超の純資産価額に対する年率0.35%）の管理報酬を毎月後払いにて受領することができます。また、管理会社は、ファンドの資産から、マスター信託証書に基づき認められる自らの権限および職務の適切な遂行において管理会社が負担した費用の払戻しを受ける権利も有します。2021年2月28日に終了した年度において、管理会社は512,749米ドル（2021年2月28日現在、33,573米ドルが未払い）の報酬を得ました。

管理会社は、自身の報酬から投資顧問会社の報酬を支払います。投資顧問会社は、副投資顧問会社および投資顧問会社の受任者または投資顧問会社がファンドに関してその職務を遂行するために任命するその他の関係者の報酬を支払う責任を負います。

注6－保管会社および副管理事務代行会社報酬

ファンドは、保管会社および副管理事務代行会社との間に保管および会計に関する契約を締結しており、これにより保管会社は、資産合計および取引額に基づき毎月計算され、支払われる報酬を受領します。

保管会社および副管理事務代行会社は、ファンドの資産から、各評価日時点の純資産価格を基に下記の年率で計算される副管理事務代行報酬等（名義書換事務代行報酬を含みます。）を受領することができます。

0.07%	2.5億米ドル以下の部分
0.06%	2.5億米ドル超5億米ドル以下の部分
0.05%	5億米ドル超の部分

当該副管理事務代行報酬等は、年間最低報酬を60,000米ドルとし、毎月後払いされます。また、副管理事務代行会社は、ファンドの資産から、ヘッジを含む為替サービスに係る報酬として当該クラスの純資産価額に対する年率0.05%（ただし、年間最低報酬を50,000米ドルとします。）を受領する権利を有します。さらに、保管会社および副管理事務代行会社は、通常の保管報酬および取引手数料を受領する権利も有します。保管会社および副管理事務代行会社が支払った実費についても全額ファンドの負担となります。2021年2月28日に終了した年度において、保管会社は70,481米ドル（2021年2月28日現在、14,954米ドルが未払い）の報酬を得ました。

注7－受託会社報酬

受託会社は、ファンドの資産から、各評価日に発生し、各評価日時点で計算される純資産価格に対する年率0.015%の合計報酬（ただし、年間最低報酬を15,000米ドルとします。）を各四半期に後払いにて受領することができます。2021年2月28日に終了した年度において、受託会社は15,002米ドル（2021年2月28日現在、9,533米ドルが未払い）の報酬を得ました。

注8－代行協会員報酬

代行協会員は、ファンドの資産から、各評価日に発生し、各評価日時点で計算される純資産価格に対する年率

0.02%の報酬を各四半期に後払いにて受領することができます。2021年2月28日に終了した年度において、代行協会員は15,081米ドル（2021年2月28日現在、2,094米ドルが未払い）の報酬を得ました。

注9－販売会社報酬

販売会社は、ファンドの資産から、各評価日に発生し、各評価日時点で計算される純資産価格に対する年率0.60%の報酬を各四半期に後払いにて受領することができます。2021年2月28日に終了した年度において、販売会社は452,426米ドル（2021年2月28日現在、62,423米ドルが未払い）の報酬を得ました。

注10－その他の報酬および経費

ファンドの設立および受益証券の募集ならびにトラストの設立に関連する経費および費用（要求される目論見書または説明書類の作成および印刷に係る経費および費用を含みます。）は、設立時には約140,000米ドルを見込んでいました。かかる経費および費用は、受託会社が他の方法を適用すべきと判断しない限り、ファンドの最初の5計算期間内に償却される予定です。管理事務代行会社はFATCA/CRSのコンプライアンス業務として年1,500米ドルを受領します。

注11－財務リスクマネジメント

ファンドの活動は、市場リスク（価格リスク、金利リスクおよび為替リスクを含みます。）、信用リスクおよび流動性リスクといった多様な財務リスクにさらされています。

市場リスク

すべての投資には、元本が減少するリスクがあります。投資顧問会社は、有価証券およびその他の金融商品の慎重な選択により、かかるリスクを緩和させます。

ファンドの投資管理プロセスは、注1に記載されています。ファンドが、中長期での値上がり益および収益の実現という目的を達成することができるかどうかは、主に、住宅モーゲージ担保証券および商業モーゲージ担保証券への投資の結果にかかっています。

ファンドの投資の価値は、多数の要因（より幅広い経済の変化、金融市場および通貨市場、外国為替レート、金利の動向ならびに債券発行者の信用格付を含みますが、これらに限られません。）の影響を受けます。ファンドは、その資産負債計算書に反映される金額を上回る市場リスクを様々な程度で有する先渡し契約を締結します。かかる契約の契約金額は、これらの金融商品へのファンドの投資の度合いを表します。これらの金融商品の基礎となる外国為替レートの変動によっては、かかる契約に関連する市場リスクが生じることがあります。

その他の市場リスクおよび信用リスクには、かかる契約の市場が非流動的である可能性、かかる契約の価値の変動が原通貨の価値の変動と直接関連しない可能性、または先物契約の相手方が、当該契約の条件に従った義務の履行を怠る可能性が含まれます。ファンドの、未決済の先物契約、先渡し契約、スワップ契約およびオプション契約の相手方の不履行に起因して損失を負うエクスポージャーは、かかる金融商品に内在する未実現評価益に限定されており、これは、資産負債計算書に計上されています。

資産担保証券への投資リスク

資産担保証券の原債務における借り手が不履行に陥る可能性があり、また、金利下降期においては資産担保証券が繰上償還または期限前返済されることがあり、この結果ファンドが手取金をより低い金利で別の投資対象に再投資しなければならない可能性があるリスクをいいます。また、ファンドが投資する有価証券の原担保の価値の減損（例えばローンの不払いに起因するもの）により当該有価証券の価値が下落するリスクをいいます。

リスクの集中

ファンドはその主たる投資戦略に従い、米国の機関が発行した債券に主に投資しています。それらの有価証券は限られた数の政府機関により発行されているため、それら機関の実際または潜在的な混乱はファンドに対するリスクとなり得ます。連邦政府抵当金庫（ジニーメイ）保証付のものと類似したモーゲージ担保証券の他の政府出資の発行体である連邦住宅抵当公庫（ファニーメイ）および連邦住宅金融抵当金庫（フレディマック）は2007年 - 2008年の住宅ローン危機の際にかかる混乱を経験し、当時は連邦による公的管理下に置かれました。ジニーメイの有価証券は、ファニーメイおよびフレディマックのものとは異なり、米国政府の完全な信頼と信用に

よって担保されており、米国政府債券のリスクにさらされています。他の発行者と同様に、米国政府の財政状態または信用格付の変化は、ファンドが保有する米国機関の有価証券の価値減少の要因となり得ます。

モーゲージ担保証券のリスク

モーゲージ担保証券は住宅ローン債務の「プール」による利益を対象とするものであり、信用リスク、金利リスク、期限前返済リスクおよび償還延期リスクにさらされています。モーゲージ担保証券は金利変動に対し他の債券とは異なる反応を示し、モーゲージ担保証券の価格は厳しい経済状態および市場環境を反映することがあります。金利のわずかな変動（増減ともに）が迅速かつ著しく特定のモーゲージ担保証券の価値を減少させることがあります。また、取引の相手方の債務不履行または破産によりファンドが損失を被る可能性があります。

モーゲージ関連証券およびその他の資産担保証券のリスク

ファンドは、直接もしくは間接に不動産ローンへのパーティシペーションを表章するか、または不動産ローンにより担保され、これから支払いを受けるモーゲージ関連証券およびその他の資産担保証券に投資することがあります。モーゲージ関連証券は、住宅モーゲージローンまたは商業モーゲージローン（貯蓄機関および貸付機関、抵当銀行、商業銀行ならびにその他により組成されたモーゲージローンを含みます。）のプールを源泉として発行されます。これらの証券では、利息および元本の両方から構成される支払いが毎月行われます。利息は、固定金利または変動金利により決定される可能性があります。先順位抵当に関する期限前返済率は、モーゲージ関連証券の価格およびボラティリティに影響を及ぼし、購入時点で予測された証券の実効デュレーションに比べて、その短期化または長期化をもたらす可能性があります。特定のモーゲージ関連証券の元本および利息の適時支払いは、米国政府の完全な信頼と信用により保証されています。非政府系の発行体（政府出資の企業を含みます。）が作り出し、保証するプールは、様々な形態の保険または保証による支援を受ける可能性があります。民間の保険会社または保証人が保険契約または保証契約に基づき債務を弁済できるという保証はありません。商業モーゲージローンにより担保されたモーゲージ関連証券への投資のリスクの多くは、不動産市場に関する現地の景気およびその他の経済情勢による影響、テナントのリース支払能力、また不動産のテナントを引き付け、引き留める能力を反映します。

信用リスク

信用リスクは、相手方または債券発行者が、ファンドに対する条件に従った義務の履行を怠った場合に、ファンドが負う可能性のある損失を表します。市場で取引される契約の場合、取引所が個別の取引の相手方として行為するため、個別のポジションの相手方との間の受渡しのリスクを負います。ファンドの経営陣は、未決済のデリバティブ契約に関連する信用リスクがファンドの財政状態に重大な悪影響を与えるとは考えていません。

管理会社は、保管会社を監視し、当該会社が適切な保管会社であると信じていますが、当該会社またはファンドが随時使用する保管会社が支払不能に陥り、その結果ファンドが損失を被らないという保証はありません。

米国破産法および1970年証券投資家保護法の両方が、機関の破綻、支払不能または清算時の顧客の保護を定めていますが、ファンドの資産を保管する機関が破綻した場合に、一定期間資産を使用できないか、その資産を最終的に全額回復することができないか、またはその両方により、ファンドが損失を被ることがないという確証はありません。ファンドのすべての現金が一つの機関で保管されているため、かかる損失は、重大なものになり、また、ファンドの投資目的を実現する能力を著しく損なう可能性があります。ファンドは、かかる機関が未払金を返済する義務を履行できない可能性がある限り、信用リスクを負います。

流動性リスク

投資家は、受益証券の価値が上昇することもあれば下落することもあることにご留意ください。ファンドへの投資は一定のリスクを伴います。また、ファンドの投資目的が実現するという保証はありません。

ファンドは、日々、その受益証券の買戻しを求められる可能性があります。経営陣は、事業運営に必要な当面のおよび予測できる資金ならびに、必要な場合、買戻しに充てるためおよびより小規模な金額での取引を適切に反映する市場ポジションを実現するための流動性を十分に有していると信じています。ファンドがその義務を履行する能力を確実に有するよう、経営陣はかかる持高を継続的に監視しています。

為替リスク

ファンドは、米ドル以外の通貨、すなわち機能通貨建ての金融資産および非金融資産を保有し、かかる金融負債および非金融負債を負っています。したがって、ファンドは、他通貨建ての資産および負債の価値が為替レートの変動により変動するため、為替リスクにさらされています。ファンドは、為替リスクへのエクスポージャーを制限するために、随時為替ヘッジ取引を実施する可能性があります。

投資顧問会社は、ファンドの通貨エクスポージャーを日々監視しています。

その他のリスク

当期中、世界保健機関は、COVID-19の流行をパンデミックと表明しました。世界の様々な都市や国が様々な方法で流行に対処しており、状況はダイナミックに変化しています。この状況は急速に進展し、流動的であることから、最終的な影響を予測することはできませんが、経済および市況に継続的な悪影響を及ぼし、世界経済の低迷期を引き起こす可能性があります。

受託会社および投資顧問会社は、COVID-19に関する動向を注視し、既存の事業継続計画、世界的な保健機関および関連政府からの指針ならびに一般的なパンデミック対応のベスト・プラクティスに基づいて業務上の対応を調整しています。

注12—契約義務および偶発債務

通常業務において、受託会社はファンドに代わって、様々な表明保証を含む契約を締結することができ、それらは一般補償を規定しています。一般補償は、かかる表明保証が真実でないという範囲において適用されるだけでなく、ファンドの管理事務代行会社、監査役または投資顧問会社といったファンドについて実施されたサービスに関する第三者からの要求についても補償され得ます。かかる取決めに基づく受託会社の最大のエクスポージャーについては、受託者に対してなされる未だ発生していない将来の要求の範囲においてのみエクスポージャーが発生することから、把握することができません。しかしながら、経験に基づき、受託会社は、損失リスクの隔離を図っています。

注13—最近公表された会計基準

FASBは、2018年8月28日に会計基準アップデートASU第2018-13号「公正価値測定（トピック820）：開示フレームワーク—公正価値測定に関する開示規定の改訂」（以下「ASU第2018-13号」といいます。）を公表しました。ASU第2018-13号は、ASC第820号の開示目的に関する条項を修正するものであり、（1）「事業体は少なくとも開示するものとします（an entity shall disclose at a minimum）」という文言から「少なくとも（at a minimum）」が、また、（2）事業体による裁量権の適切な行使を促すためのその他の類似の「オープン・エンド型」の開示要件が削除されます。ASU第2018-13号はまた、ASC第820号に基づくその他の要件も削除および修正します。当該アップデートは、すべての事業体に対して、2019年12月15日以降に開始する会計年度および当該会計年度中の中間会計期間について適用されます。早期適用も認められています。

現時点において、これらの変更が財務書類に影響を及ぼすことは予想されていません。

注14—後発事象

経営陣は、2021年7月6日（財務書類の発表日）までの後発事象のレビューを行いました。

2021年3月1日から2021年7月6日までの期間において、円（毎月）クラスについて942米ドル、円（年2回）クラスについて183,654米ドル、米ドル（毎月）クラスについて102,089米ドルおよび米ドル（年2回）クラスについて29,961米ドルの申込みがありました。

2021年3月1日から2021年7月6日までの期間において、円（毎月）クラスについて338,415米ドル、円（年2回）クラスについて2,582,461米ドル、米ドル（毎月）クラスについて273,529米ドルおよび米ドル（年2回）クラスについて2,296,175米ドルの買戻しがありました。

また、円（毎月）クラスについて17,452米ドル、円（年2回）クラスについて129,895米ドル、米ドル（毎月）クラスについて30,778米ドルおよび米ドル（年2回）クラスについて111,698米ドルの分配がありました。

その他ファンドに関して報告する重要な事項はありません。

IV. お知らせ

該当事項はありません。